

設 計 書

鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事(電気設備工事)

場 所 鹿沼市 南上野町

工 期 令和9年8月27日 まで

設 計 概 要

屋内運動場 鉄骨造 平屋建て 延べ面積 689.18m² 長寿命化改良工事一式

渡り廊下 鉄骨造 平屋建て 改修工事一式

電気設備工事 設備概要

電灯設備、動力設備、受変電設備、構内交換設備、構内情報通信網設備、

情報表示設備、音響設備、拡声設備、誘導支援設備、火災報知設備、

構内配電線路

検算者

担当者

鹿 沼 市 役 所

(甲-1)

設 計 書

設計金額

内訳

工事価格

消費税相当額

変更前回実施

変 更 今 回

設

工 事 価 格

計

消 費 税

額

請 負 工 事 費

請

請 負 価 格

負

消 費 税

額

請 負 代 金

請 負 率

設

工 事 価 格

計

消 費 税

額

請 負 工 事 費

請

請 負 価 格

負

消 費 税

額

請 負 代 金

増減額

変更理由

鹿 沼 市 役 所

(甲-2)

工事費内訳

2

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
電気設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		
工事費	1	式		

工事種別内訳

名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
電気設備工事			1		式				
計									

電気設備工事 種目別内訳

名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
屋内運動場		1		式					
渡り廊下		1		式					
校舎		1		式					
発生材処分		▲1		式					
計									

電気設備工事 科目別内訳

5

屋内運動場					
名 称		数 量	単 位	金 額	備 考
電灯設備		1	式		
動力設備		1	式		
受変電設備		1	式		
構内情報通信網設備		1	式		
構内交換設備		1	式		
情報表示設備		1	式		
映像・音響設備		1	式		
拡声設備		1	式		
誘導支援設備		1	式		
火災報知設備		1	式		
構内配電線路		1	式		
撤去工事		1	式		
計					

電気設備工事 科目別内訳

6

渡り廊下

[illegible]

電気設備工事 科目別内訳

7

[illegible]

発生材処分

[illegible]

電気設備工事 中科目別内訳

9

屋内運動場					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
電灯設備	電灯幹線	1	式		
電灯設備	電灯分岐	1	式		
電灯設備	コンセント分岐	1	式		
計					
動力設備	動力幹線	1	式		
動力設備	動力分岐	1	式		
計					
受変電設備		1	式		
計					
構内情報通信網設備		1	式		
計					
構内交換設備		1	式		
計					
情報表示設備	時刻表示	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

10

屋内運動場					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
映像・音響設備		1	式		
計					
拡声設備		1	式		
計					
誘導支援設備	インターホン	1	式		
誘導支援設備	トイレ等呼出	1	式		
計					
火災報知設備	自動火災報知	1	式		
計					
構内配電線路		1	式		
計					
撤去工事	電灯幹線	1	式		
撤去工事	電灯分岐	1	式		
撤去工事	コンセント分岐	1	式		
撤去工事	構内交換	1	式		

電気設備工事 中科目別内訳

11

屋内運動場					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
撤去工事	時刻表示	1	式		
撤去工事	映像・音響	1	式		
撤去工事	拡声	1	式		
撤去工事	インターホン	1	式		
撤去工事	自動火災報知	1	式		
撤去工事	構内配電線路	1	式		
計					

渡り廊下					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
電灯設備	電灯分岐	1	式		
計					

電気設備工事 中科目別内訳

13

校舎					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
集中リモコン電源		1	式		
計					
拡声設備		1	式		
計					
誘導支援設備	インターホン	1	式		
誘導支援設備	トイレ等呼出	1	式		
計					
火災報知設備	自動火災報知	1	式		
計					

発生材処分					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
発生材処理	積込・運搬	1	式		
発生材処理	処分	▲1	式		
計					

屋内運動場						
電灯設備			電灯幹線			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	14mm2	4	m			
EM-CETケーブル	60mm2 ビット・天井	4	m			
電灯盤	L-A 屋内自立型	1	面			
計						

電気設備工事 細目別内訳

16

屋内運動場		電灯設備		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<一般照明>						
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	5.5mm2	30	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 2C 管内	25	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 2C ビット・天井	38	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 2C FEP内 (PF・CD)	21	m			
600Vポリエチレン絶縁耐燃性ポリエチレンシースケーブル平形 EM-EEF	2.0mm- 2C MM内	17	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C 管内	250	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C ビット・天井	155	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C FEP内 (PF・CD)	22	m			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C ビット・天井	27	m			
EM-CEE-Sケーブル	1.25mm2- 2C FEP内 (PF・CD)	8	m			
EM-CPEEケーブル	1.2 mm- 2C 管内	46	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	29	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	22	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 19mm	71	m			

電気設備工事 細目別内訳

17

屋内運動場		電灯設備		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ねじなし電線管 (E)	露出配管(塗装有) 25mm	174	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管(塗装有) 31mm	30	m			
2種金属線び(MM2)	C型 幅40×高さ45mm (塗装有)	20	m			
アールボックスSS形 (塗装)	400×400×300接地端子付	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 深型 D54	4	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス(カバー付)	中四角 浅型 D44	15	個			
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 1個用	21	個			
合成樹脂製 スイッチボックス(カバー付)	埋込 2個用	2	個			
金属製 露出スイッチボックス (塗装共)	25(22) 1個用1方出	2	個			
金属製 露出丸型ボックス (塗装共)	19(16) 2方出	1	個			
金属製 露出スイッチボックス (塗装共)	19(16) 3方出	5	個			
金属製 露出丸形ボックス (塗装共)	25(22) 2方出	5	個			
金属製 露出丸形ボックス (塗装共)	25(22) 3方出	10	個			
LED照明器具	B	10	個			
LED照明器具	C	2	個			

電気設備工事 細目別内訳

18

屋内運動場		電灯設備		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
LED照明器具	D	2	個			
LED照明器具	F	3	個			
LED照明器具	G	5	個			
LED照明器具	H	8	個			
LED照明器具	I	3	個			
LED照明器具	K	6	個			
LED照明器具 (取外し再取付)	A(19800lm/高天井用直付)	15	個			
操作ユニット	1回路用 新金プレート共	3	個			
照明制御装置	天井埋込熱線センサー 親器 広角型 明るさセンサー付 100V用	4	個			
照明制御装置	天井埋込熱線センサー 子器	2	個			
照明制御装置	天井埋込熱線センサー 換気接続子器 100V	3	個			
タンブラースイッチ (防球カバープレート付)	1PL 15A ×1 ネーム付	3	個			
タンブラースイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネーム無 -	3	個			
タンブラースイッチ (金属プレート付)	1P L 15A ×1 ネーム付 -	2	個			
タンブラースイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×1 ネーム付 3W 15A ×1 ネーム付	1	個			

電気設備工事 細目別内訳

19

屋内運動場		電灯設備		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
タンブラスイッチ (金属プレート付)	1P 15A ×2 ネーム付 -	2	個			
タンブラスイッチ (金属プレート付)	3W 15A ×1 ネーム無 -	5	個			
調光スイッチ (防球ガードプレート付)	ロータリー式	1	個			
フル2線式リモコンスイッチ (防球ガードプレート付)	スイッチ6回路	2	個			
<防災照明>						
高輝度蓄光式 誘導標識	避難口誘導 消防用設備等認定品	6	枚			
計						

電気設備工事 細目別内訳

20

屋内運動場		電灯設備		コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-EEFケーブル	2.0mm- 2C FEP内 (PF・CD)	1	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C 管内	73	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C ヒット・天井	319	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C FEP内 (PF・CD)	128	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	1	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	128	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 25mm	61	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 31mm	6	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 深型 D54	3	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	23	個			
金属製 露出スイッチボックス (塗装共)	25 (22) 1個用1方出	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	9	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (一体形) 125V	1	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地端子付) 125V	2	個			
コンセント (金属プレート付)	連用形2P15A×2 (接地極×2付 一体形) 125V	3	個			

[illegible]

屋内運動場						
動力設備			動力幹線			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-CETケーブル	60mm2 ビット・天井	4	m			
動力盤	P-A 屋内自立型	1	面			
計						

電気設備工事 細目別内訳

23

屋内運動場		動力設備		動力分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	5.5mm2	152	m			
EM-CEケーブル	5.5mm2- 4C 管内	5	m			
EM-CEケーブル	5.5mm2- 4C ビット・天井	8	m			
EM-CEケーブル	8mm2- 4C 管内	14	m			
EM-CEケーブル	8mm2- 4C ビット・天井	136	m			
EM-CETケーブル	14mm2 管内	9	m			
EM-CETケーブル	14mm2 ビット・天井	143	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 28mm	18	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 42mm	9	m			
二種金属製可とう電線管 (電動機等接続)	30mm ビニル被覆有・防水	4	か所			
二種金属製可とう電線管 (電動機等接続)	50mm ビニル被覆有・防水	2	か所			
プルボックスSS形 防水 (SUS)	200×200×150接地端子付	6	個			
計						

屋内運動場 受変電設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
既設キュービクル改修		1	式			
計						

屋内運動場 構内情報通信網設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
導入線 (PF管内)		12	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	12	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	2	個			
フラッシュプレート (金属製)	角型 プランク	1	個			
屋外入線カバー	防雨入線カバー	1	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

26

屋内運動場 構内交換設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
導入線 (PF管内)		27	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	27	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	1	個			
屋外入線カバー	防雨入線カバー	1	個			
端子盤	T-1 屋内半埋込型 盤内コンセント (2E×2) 共	1	面			
防災用電話収納函	10回線用	1	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

27

屋内運動場		情報表示設備		時刻表示		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C 管内	10	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD)	3	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	3	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 19mm	10	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー 付)	中四角 浅型 D44	1	個			
電気時計親機	停電補償付 (モニター子時計共)	1	個			
壁掛型子時計	φ 700 (カバー付) (落下防止用ワイヤー付)	1	個			
計						

屋内運動場						
映像・音響設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
4S8-EMケーブル	管内	33	m			
4S8-EMケーブル	FEP内 (PF・CD)	11	m			
EM-MEESケーブル	0.75mm2- 3C 管内	27	m			
EM同軸ケーブル	EM-S-5C-FB 管内	34	m			
EM同軸ケーブル	EM-S-5C-FB FEP内 (PF・CD)	11	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	11	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 22mm	6	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 19mm	53	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 25mm	16	m			
フルボックスSS形 (塗装)	200×200×100	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 深型 D54	2	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー付)	中四角 浅型 D44	4	個			
ワゴンアンプ	500W	1	台			
ワゴン接続プレート		1	面			
メインスピーカー	(落下防止用ワイヤー付)	2	個			

電気設備工事 細目別内訳

29

屋内運動場						
映像・音響設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
ワイヤレスアンテナ	(防球ガード付)	2	個			
デジタルワイヤレスマイク	ハンド型	2	個			
デジタルワイヤレスマイク	タビオン型	2	個			
マイクロホン	ダイナミック 単一指向性 -	2	個			
マイクスタンド	卓上形	1	個			
マイクスタンド	床置用フリーストップ形	1	個			
マイクコンセント	壁埋込1口 (防球ガード付き)	1	個			
マイクコンセント	床埋込型2口	1	個			
マイク延長コード	2芯シールド 10m	2	本			
計						

屋内運動場		拡声設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-HPケーブル	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD)	5	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 3C 管内	88	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 3C ビッド・天井	66	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 5P 管内	25	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	5	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 19mm	88	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 25mm	10	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 22mm	15	m			
フルボックスSS形 (塗装)	200×200×150	1	個			
フルボックスSS形 (塗装)	250×250×200	1	個			
フルボックスSS形 防水 (SUS)	200×200×200	1	個			
フルボックスSS形 防水 (SUS)	300×300×200	1	個			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー 付)	中四角 浅型 D44	10	個			
電源制御器	電源制御器AC100V-800W	1	組			
スピーカ	SC6Hi-1 (3) V3	7	個			

屋内運動場						
拡声設備						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
スピーカ	SW1Hi-1(3) V3 (落下防止用ワイヤ付)	2	個			
ワイヤホンスピーカ	(防球ガード共) (落下防止用ワイヤ付)	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

32

屋内運動場						
誘導支援設備			インターホン			
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-AEケーブル	1.2 mm- 6C 管内	22	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 6C FEP内 (PF・CD)	3	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	3	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 19mm	7	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 16mm	15	m			
インターホン機 (取外し再取付)		1	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

33

屋内運動場		誘導支援設備		トイレ等呼出		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-AEケーブ ^ル	1.2 mm- 2C 管内	15	m			
EM-AEケーブ ^ル	1.2 mm- 2C ビ ^ッ ト・天井	42	m			
EM-AEケーブ ^ル	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD)	7	m			
EM-AEケーブ ^ル	1.2 mm- 3C ビ ^ッ ト・天井	5	m			
EM-AEケーブ ^ル	1.2 mm- 3C FEP内 (PF・CD)	3	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠 ^べ い・埋込配管 16mm	10	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 16mm	15	m			
プ ^ル ホ ^ッ クスSS-V形 (合成樹脂製)	300×300×150	1	個			
合成樹脂製 アウトレットホ ^ッ クス (カバー 付)	中四角 浅型 D44	4	個			
合成樹脂製 スイッチホ ^ッ クス (カバー付)	埋込 3個用	1	個			
トイレ呼出表示器	1 窓用 (電源アダ ^プ ター共)	1	個			
トイレ呼出ブザー付 廊下灯	(防球ガードプ ^レ ート付)	1	個			
トイレ呼出復旧釦		1	個			
トイレ呼出押釦	引きひも付	2	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

34

屋内運動場		火災報知設備		自動火災報知		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C 管内	20	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ビッド・天井	47	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C FEP内 (PF・CD)	2	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C 管内	19	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C ビッド・天井	141	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 4C FEP内 (PF・CD)	5	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 4C 管内	19	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 5P 管内	82	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 10P 管内	28	m			
合成樹脂製可とう 電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	7	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 19mm	57	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 25mm	69	m			
ねじなし電線管 (E)	露出配管 (塗装有) 31mm	28	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 22mm	15	m			
合成樹脂製 アウトレットボックス (カバー 付)	中四角 浅型 D44	20	個			

屋内運動場		火災報知設備		自動火災報知		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
受信機	P型1級 10回線 壁掛形	1	面			
総合盤	1級 埋込 感知器組込無	2	個			
スポット形感知器	差動式 2種 露出	10	個			
スポット形感知器	定温式 1種 防水	9	個			
光電式煙感知器	2種 非蓄積型 露出	3	個			
分布型感知器 (1、2、3種)	露出 2個用	2	個			
分布型感知器 (空気管式)	メッセージ付 400m	1	式			
プロテクター	総合盤用	2	個			
プロテクター	感知器用	4	個			
火災報知 立会検査	P型1級	1	1 工事			
計						

屋内運動場 構内配電線路						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE) (PF管内)	14mm2	24	m			
600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線 (EM-IE)	14mm2 (管内)	3	m			
EM-CETケーブル	60mm2 FEP内 (PF・CD)	47	m			
EM-CETケーブル	60mm2 管内	6	m			
波付硬質合成樹脂管 (FEP)	(80)	40	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 82mm	6	m			
プルボックスSS形 防水 (SUS)	500×500×400接地端子付	1	個			
地中埋設標	コンクリート製	3	個			
埋設標識シート	2倍長 (W) 150	20	m			
土工事費	根切, 山砂, 埋戻, 土工機械運搬共	1	式			
計						

[illegible]

電気設備工事 細目別内訳

38

屋内運動場		撤去工事		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
<一般照明>						
600V絶縁電線 撤去	1.2mm × 1本 再使用しない	277	m			
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	454	m			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	836	m			
600V絶縁電線 撤去	5.5mm2 × 1本 再使用しない	303	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	301	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	96	m			
ねじなし電線管 撤去	(E31) 再使用しない	80	m			
プルボックス 撤去	200×200×150 再使用しない	3	個			
プルボックス 撤去	250×250×150 再使用しない	1	個			
位置ボックス 撤去	再使用しない	67	個			
照明器具 撤去	ウォールライトFL20W-1 再使用しない	6	個			
照明器具 撤去	ダウンライトIL60W-1 再使用しない	1	個			
照明器具 撤去	ブラケットFL40W-1 再使用しない	4	個			
照明器具 撤去	高天井器具IL300W 再使用しない	12	個			

電気設備工事 細目別内訳

39

屋内運動場		撤去工事		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
照明器具 撤去	直付反射笠付FL40W-1 再使用しない	3	個			
照明器具 撤去	直付富士型FL20W-1 再使用しない	2	個			
照明器具 撤去	直付富士型FL40W-1 再使用しない	9	個			
照明器具 撤去	埋込下面ハネFL40W-1 再使用しない	2	個			
タンブラスイッチ 撤去	1P 15A ×1 再使用しない	10	個			
タンブラスイッチ 撤去	1P 15A ×1, 3W 15A ×1 再使用しない	1	個			
タンブラスイッチ 撤去	1P 15A ×2 再使用しない	1	個			
タンブラスイッチ 撤去	1P 15A ×2, 1P L 15A ×1 再使用しない	2	個			
タンブラスイッチ 撤去	3W 15A ×1 再使用しない	5	個			
タンブラスイッチ (防雨型) 撤去	3W 15A ×1 再使用しない	2	個			
リモコンスイッチ 撤去	6L 再使用しない	2	個			
調光スイッチ 撤去	再使用しない	4	個			
<防災照明>						
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	157	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	78	m			

屋内運動場		撤去工事		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
誘導灯 撤去	避難口C形片面ｶﾞｰﾄﾞ付 再使用しない	2	個			
誘導灯(LED) 撤去	避難口C形片面ｶﾞｰﾄﾞ付 再使用しない	4	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

41

屋内運動場		撤去工事		コンセント分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	3	m			
600V絶縁電線 撤去	2.0mm × 1本 再使用しない	311	m			
600V絶縁電線 撤去	5.5mm2 × 1本 再使用しない	136	m			
EM-EEFケーブル 撤去	2.0mm- 3C 管内 再使用しない	27	m			
EM-EEFケーブル 撤去	2.0mm- 3C ビット・天井 再使用しない	22	m			
EM-EEFケーブル 撤去	2.0mm- 3C MM内 再使用しない	6	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	40	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	75	m			
ねじなし電線管 撤去	(E31) 再使用しない	27	m			
1種金属線ぴ(MM1) 撤去	再使用しない	6	m			
1種金属線ぴ(MM1) 付属品	1個用スイッチボックス 再使用しない	3	個			
1種金属線ぴ(MM1) 付属品	コーナーボックス 再使用しない	3	個			
プルボックス 撤去	150×150×100 再使用しない	3	個			
位置ボックス 撤去	再使用しない	14	個			
コンセント 撤去	2P15A×2 再使用しない	9	個			

鹿 沼 市 役 所 (乙)

屋内運動場		撤去工事		構内交換		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
同軸ケーブル 撤去	5C-FB 露出 再使用しない	25	m			
端子盤T-1 撤去	450×650×150程度 再使用しない	1	面			
計						

屋内運動場		撤去工事		時刻表示		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V絶縁電線 撤去	1.6mm × 1本 再使用しない	26	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	13	m			
親時計 撤去	180×250×100程度 再使用しない	1	個			
壁掛型子時計 撤去	900φ 再使用しない	1	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

45

屋内運動場		撤去工事		映像・音響		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V絶縁電線 撤去	1.2mm × 1本 再使用しない	95	m			
同軸ケーブル 撤去	5C-2V 管内 再使用しない	45	m			
MVVSケーブル 撤去	0.75mm2- 2C 管内 再使用しない	29	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	67	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	27	m			
位置ボックス 撤去	再使用しない	1	個			
AVラック 撤去	540×1130×800程度 再使用しない	1	台			
メインスピーカー 撤去	再使用しない	2	個			
はね返りスピーカー 撤去	再使用しない	1	個			
モニタースピーカー 撤去	再使用しない	1	個			
ワイヤレスアンテナ 撤去	再使用しない	2	個			
マイクコンセント 撤去	床埋込型 再使用しない	1	個			
計						

電気設備工事 細目別内訳

46

屋内運動場		撤去工事		拡声		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
HIV電線 撤去	1.2mm × 1本 再使用しない	40	m			
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 5P 管内 再使用しない	25	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	20	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	25	m			
ﾌﾞﾙｯｸｽ 撤去	200×200×150 再使用しない	1	個			
ﾌﾞﾙｯｸｽ 撤去	200×200×200 再使用しない	1	個			
ﾌﾞﾙｯｸｽ 撤去	250×250×200 再使用しない	1	個			
ﾌﾞﾙｯｸｽ 撤去	300×300×200 再使用しない	1	個			
ｶｯﾄﾘﾚｰ 撤去	再使用しない	1	個			
ﾎｰﾝｽﾋﾟｰｶｰ 撤去	再使用しない	1	個			
計						

屋内運動場		撤去工事		インターホン		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
CPEVケーブル 撤去	0.9 mm- 3P 管内 再使用しない	28	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	28	m			
計						

電気設備工事 細目別内訳

48

屋内運動場		撤去工事		自動火災報知		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
600V絶縁電線 撤去	1.2mm × 1本 再使用しない	553	m			
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 5P 管内 再使用しない	35	m			
HPケーブル 撤去	1.2 mm- 10P 管内 再使用しない	42	m			
ねじなし電線管 撤去	(E19) 再使用しない	125	m			
ねじなし電線管 撤去	(E25) 再使用しない	21	m			
ねじなし電線管 撤去	(E31) 再使用しない	42	m			
位置ボックス 撤去	再使用しない	20	個			
総合盤(カート付) 撤去	220×450×60程度 再使用しない	2	面			
光電式煙感知器 撤去	再使用しない	4	個			
スポット形感知器 撤去	差動式 再使用しない	14	個			
スポット形感知器 撤去	定温式 再使用しない	2	個			
分布型感知器 (1、2、3種) 撤去	露出 2個用 再使用しない	4	個			
分布型感知器 (空気管式) 撤去	再使用しない	265	m			
計						

屋内運動場		撤去工事		構内配電線路		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
CVケーブル 撤去	60mm2- 3C 管内 再使用しない	25	m			
計						

電気設備工事 細目別内訳

50

渡り廊下		電灯設備		電灯分岐		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C 管内	67	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C ヒット・天井	39	m			
EM-EEFケーブル	2.0mm- 3C FEP内 (PF・CD)	6	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層)	隠ぺい・埋込配管 16mm	6	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 22mm	37	m			
厚鋼電線管 (G)	露出配管 (内外溶融亜鉛メッキ) 28mm	15	m			
プルボックスSS形 防水 (SUS)	200×200×200接地端子付	1	個			
合成樹脂製スイッチボックス (カバー付)	埋込 1個用	2	個			
金属製露出スイッチボックス (塗装共)	25(22) 1個用1方出	5	個			
金属製露出丸形ボックス (塗装共)	25(22) 2方出	1	個			
金属製露出丸形ボックス (塗装共)	25(22) 3方出	5	個			
LED照明器具	E	3	個			
LED照明器具	J	4	個			
LED照明器具	L	1	個			
タンブラースイッチ (防雨プレート付)	3W 15A ×1 ネーム付	1	個			

鹿 沼 市 役 所 (乙)

校舎 集中リモコン電源						
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-EEFケーブル	1.6mm- 3C MM内	1	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	1	m			
計						

校舎		拡声設備				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-HPケーブル	1.2 mm- 5P ピット・天井	54	m			
EM-HPケーブル	1.2 mm- 5P MM内	2	m			
1種金属線び(MM1)	A型(25.4mm)	2	m			
1種金属線び(MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナーボックス	2	個			
金属短管貫通処理 (壁・床共用)	(51)	1	か所			
機械はつり(パイロ ントカッターによる 配管用貫通口)	200mm程度 63mm	3	か所			
鉄筋探査		3	か所			
計						

鹿 沼 市 役 所 (乙)

校舎						
誘導支援設備				トイレ等呼出		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C ヒット・天井	54	m			
EM-AEケーブル	1.2 mm- 2C MM内	2	m			
1種金属線ひ(MM1)	A型(25.4mm)	2	m			
1種金属線ひ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナーボックス	2	個			
計						

鹿 沼 市 役 所 (乙)

電気設備工事 細目別内訳

57

発生材処分		発生材処理		積込・運搬		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
発生材積込み	その他 人力	3	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 廃プラスチック DID区間無し 4.0km以下	0.03	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 解体系混合廃棄物 DID区間無し 4.0km以下	2	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 スチール・ステンレス DID区間無し 5.0km以下	1	m3			
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 非鉄くず DID区間無し 5.0km以下	0.07	m3			
建設発生土運搬	ダンプトラック 4t積級 バックホウ0.28m3 土砂 DID区間無し 3.5km以下	2	m3			
計						

電気設備工事 細目別内訳

58

発生材処分		発生材処理		処分		
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
残材処分	廃プラスチック	0.03	m3			
残材処分	解体系混合廃棄物	2	m3			
残材処分	建設発生土	2	m3			
鉄スクラップ	ヘビー H 2	0.7	t			
有価物控除	銅くず 銅くず 130kg サゲット処理 189kg	▲1	式			
計						

建 築 工 事 仕 様 書

令和8年5月1日適用

I 共通仕様

1. 工事積算について

本工事の積算は、栃木県県土整備部発行の建築工事積算基準 令和8年4月1日改定(改修電気設備工事)による。

共通費算出の為の工期は11.0カ月とする。

新設材の加工等により発生するスクラップの控除価格は、一般工事として共通費等を算出する。

撤去および解体により発生する有価物の控除価格は、共通仮設費、現場管理費および一般管理費の対象外として共通費等を算出する。

2. 工事仕様について

設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書(質問回答書含む)に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準仕様書」により施工するものとする。

最新情報及び改訂版等の管理は適宜行い、内容等に疑義が生じた場合は、監督職員と協議すること。

3. 下請業者の選定

受注者は、一次下請業者を選定する際、当該建設業者の社会保険等加入状況を確認のうえ、社会保険等に参加している建設業者を選定しなければならない。なお、二次下請以下の建設業者についても、原則、社会保険等に参加している建設業者を選定すること。

4. 成果品の電子納品について

受注者は、「鹿沼市電子納品運用ガイドライン」を遵守のうえ、成果品を電子納品すること。

5. 工事看板の設置基準について

工事看板の設置基準は、以下の URL を参照すること。

○鹿沼市 HP: <https://www.city.kanuma.tochigi.jp/manage/contents/upload/57d9000a825fd.pdf>

6. 提出書類

受注者は、工事資料の作成にあたって別紙の鹿沼市工事資料一覧表を参照すること。

Ⅱ 特記仕様

1. 法定外の労災保険の付保

受注者は、本工事において法定外の労災保険に付さなければならない。法定外の労災保険とは、業務や通勤に起因した労働者の負傷、疾病、障害、死亡などに対して、労働者災害補償保険法(労災保険法)による労災補償給付とは別に、企業が独自の立場から補償給付の上積みを行うための保険をいう。

2. 週休2日制工事

本工事は、「通期の週休2日」に取り組むことを前提とした発注者指定型の営繕工事である。受注者は契約後、「週休2日制工事の実施計画書(様式第1号)」により発注者と協議したうえで週休2日制工事に取り組むこと。

3. 契約保証費について

本工事は、契約保証費を含む。

4. 安全対策と工期について

施工にあたっては近隣及び通行人等安全面に十分注意した工事計画を立て、作業ごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けることまた、監督職員との工程管理協議を密にし極力工期短縮に努めること。

5. 建設発生土の処分について

受注者は、本工事における建設発生土を工事仕様及び関連する法令に基づき適正に処分しなければならない。

6. 建設発生土処理場所

鹿沼市茂呂 1 8 5 3－3 運搬距離 3.0km 程度

処分先、費用に変更が生じる場合は、監督職員と協議する。

7. 現場作業期間及び施工条件について

(1) 施工にあたっては市監督員、鹿沼市教育委員会事務局職員並びに学校関係者と連絡・調整を行い、学校運営に支障をきたさぬよう、安全面に十分注意した改修工事計画を立て、作業エリアごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けること。

また施工に先立ち、現場を十分に調査し施工に支障がないこと等をあらかじめ確認し、監督員に施工図等で承諾を得ること

(2) 現場の事前調査及び施工は、学校の通常授業と並行しながらの作業になるため、安全面には十分注意すること。

(3) 学校行事日(テスト、運動会、参観日等)の工事については、学校と十分に協議すること。

(4) 学校関係者への周知のため速やかに現場調査の上、工程表を作成すること。

(5) 土曜、日曜、祝日等の学校閉庁日の作業は、学校との事前協議調整により可能とする。

【学校の業務時間】

月曜から金曜 : 午前 8:00 から午後 16:45 まで(通常勤務時間)

土曜、日曜、祝日、8月13日～8月16日、12月27日～1月5日 : 休業

8. 猛暑による作業不能日数について

本工事は、猛暑による作業不能日数を9日間見込んでいる。

9. 他工事との取り合いについて

分離発注工事である建築工事、機械設備工事の受注業者と綿密な打合せを行い工事全体に支障が出ないよう十分な調整を行う事。

10. 入札中止の可能性について

議会において鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（建築工事）の契約締結の承認が得られなかった場合は、本工事の入札を中止とする可能性がある。

特記仕様書

中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更

1. 本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材（以下、「調達検討資材」）の調達に必要な経費（以下、「別途調達経費」）について、設計変更を行う対象工事である。
2. 対象とする調達検討資材は、受注者からの「様式 1_調達検討資材に関する協議書」及び「添付 2_工事打合せ簿」による発議に基づき監督職員と協議の上決定するものとする。
3. 代替資材の調達又は流通状況を踏まえた調達経費が別途必要となる調達をせざるを得ない場合には、受注者は、購入する前に「様式 1_調達検討資材に関する協議書」を監督職員に提出し、協議するものとする。
4. 受注者は、別途「様式 2_調達検討資材に関する実施報告書」及び調達経費に係る証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その別途調達経費については設計変更の対象とする。

なお、設計変更の対象は以下を想定している。

- ① 調達検討資材の代替資材を調達した場合
- ② 調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合
- ③ 調達検討資材を調達した場合（別途調達経費を含む）

鹿沼市工事資料一覧表(営繕工事)

※1 1. 提出書類

No.	工 事 資 料 名	1000万円未満	検査資料	1000万円以上	検査資料	備 考
1	施工体系図	△	△	△	△	建24-7、建則14の6
2	施工体制台帳	△	△	△	△	建24-7、建則14の6
3	工事部分下請通知書	○	●	○	●	契9
4	再生資源利用・利促進(実施)書(計画書は施工計画書)、データ※5	○	●	○	●	リサイクル法
5	建設副産物処理承認申請書・同処理調書(産廃処理業者及び収集運搬業者の許可証と契約書写し、処理場等書類と写真添付)	○	●	○	●	特記仕様書
6	設計図書照査表	○	●	○	●	契19
7	実施工程管理図表(月毎及び完成時)	○	●	○	●	標準仕様書、契13
8	総合施工計画書	○※2	●	○	●	標準仕様書
9	工種別施工計画書(施工要領書)	○	●	○	●	標準仕様書
10	工種別施工報告書	○	●	○	●	標準仕様書
11	工事打合せ簿	○	●	○	●	契11の2、11の4
12	工事写真 ※6	○	●	○	●	契16、鹿沼市電子納品ガイドライン
13	材料機器承諾図	○	●	○	●	契15
14	主要資材(及び機器)数量比較調書	○	●	○	●	標準仕様書
15	施工図・見本・カタログ等見本帳	○	●	○	●	標準仕様書
16	工事検査記録	○	●	○	●	標準仕様書
17	工事材料試験検査記録	○	●	○	●	標準仕様書
18	製品の立会い検査願	△	△	△	△	標準仕様書
19	官公署届出書一覧(写し共)	○	●	○	●	標準仕様書
20	竣工図・施工図(製本)	○		○		
21	電子納品成果品(事前協議チェックシート、電子媒体納品書含む)	電子納品の範囲については監督員と協議による				鹿沼市電子納品ガイドライン
22	保全に関する書類(完成図、取扱い説明書、保証書等)	○	●	○	●	
23	その他	監督員が必要と認める資料				
		○:作成資料 ●:検査で確認する資料 △:該当する場合に作成する資料(検査で確認)				

※1 提出書類とは、施工に伴い作成する資料であって、完成時には現場とともに引き渡す書類である。

※2 1000万未満の総合施工計画書に記載する事項

- 1 工事概要
- 2 現場組織表
- 3 緊急時の体制及び対応
- 4 再生資源利用・利用促進(計画)書
- 5 その他(請負者・発注者が工事施工上必要な事項)

※3 請負額100万円未満の工事資料については、工事写真と出来形のわかる資料とする。(施工計画書等は不要)

※5 建設副産物情報交換システム(COBRIS)を利用して登録した場合は、電子データの提出不要。電子データで提出する場合、国土交通省のホームページより配布している様式(Excel版)で作成する。

※6 インデックスプリントは監督員が指示した場合作成する。省略する場合は、検査時に電子データ(写真等)を確認できる用意をする。

※4 2. 請負者手持ち資料

No.	工 事 資 料 名	検査資料	備 考
1	産業廃棄物マニフェスト	△	廃掃12の3、特記仕様書
2	交通整理員集計表及び伝票		
3	安全教育実施記録簿(写真添付)		安59、安則35
4	建退共証紙購入報告書・建退共証紙受払簿		中小企業退職金共済法
5	有資格者証写し一覧表(元請け、下請け)		安14、安則16
6	新規入場者教育実施記録簿(状況写真添付)		安59、安則35
7	KY 活動等実施記録簿(状況写真添付)		安則35
8	作業員名簿(自社・下請)		安30
9	社内パトロール実施記録簿(状況写真添付)		考査
10	安全協議会等の実施記録簿(状況写真添付)		標準仕様書、考査
11	工事カルテ(請負額500 万円以上)		特記仕様書
12	創意工夫提案資料(状況写真添付)	△	考査
13	地域コミュニケーション、ボランティア活動記録(状況写真添付)	△	考査
14	使用機器車両の点検記録		
15	休暇期間の巡視計画書		

※4 請負者手持ち資料とは、発注者に提出を要しないもの。ただし、施工段階あるいは完成検査時に、必要に応じて確認を求めることがあるもの。(原本・原稿等提示)

建	建設業法
建則	建設業法施行規則
廃掃	廃棄物処理法
安	労働安全衛生法
安則	労働安全衛生規則
労基	労働基準法
契	鹿沼市建設工事請負契約書
標準仕様書	公共建築工事標準仕様書(建築工事編、電気設備編、機械設備編) 公共建築改修工事標準仕様書、 建築物解体工事共通仕様書
考査	考査項目別運用表

鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）

図面リスト							
図面番号	図面名称	縮 尺	備 考	図面番号	図面名称	縮 尺	備 考
E-01	特記仕様書（その1）	—					
E-02	特記仕様書（その2）	—					
E-03	特記仕様書（その3）	—					
E-04	案内図・配置図	1：600					
E-05	受変電設備 単線結線図	—					
E-06	動力盤結線図	—					
E-07	電灯盤結線図	—					
E-08	幹線・動力設備 1階平面図 【改修前】	1：100					
E-09	幹線・動力設備 1階平面図 【改修後】	1：100					
E-10	照明器具姿図	—					
E-11	電灯設備 1階平面図 【改修前】	1：100					
E-12	電灯設備 2階平面図 【改修前】	1：100					
E-13	電灯設備 1階平面図 【改修後】	1：100					
E-14	電灯設備 2階平面図 【改修後】	1：100					
E-15	誘導灯設備 1階平面図 【改修前】	1：100					
E-16	誘導標識設備 1階平面図 【改修後】	1：100					
E-17	コンセント設備 1階平面図 【改修前】	1：100					
E-18	コンセント設備 2階平面図 【改修前】	1：100					
E-19	コンセント設備 1階平面図 【改修後】	1：100					
E-20	コンセント設備 2階平面図 【改修後】	1：100					
E-21	弱電・拡声・音響設備 1階平面図 【改修前】	1：100					
E-22	弱電・拡声・音響設備 2階平面図 【改修前】	1：100					
E-23	弱電設備機器姿図（1）	—					
E-24	弱電設備機器姿図（2）	—					
E-25	弱電設備機器姿図（3）	—					
E-26	弱電・拡声・音響設備 1階平面図 【改修後】	1：100					
E-27	弱電・拡声・音響設備 2階平面図 【改修後】	1：100					
E-28	弱電・拡声設備 校舎棟1階平面図	1：200					
E-29	火災報知設備 凡例・系統図	—					
E-30	火災報知設備 1階平面図 【改修前】	1：100					
E-31	火災報知設備 2階平面図 【改修前】	1：100					
E-32	火災報知設備 1階平面図 【改修後】	1：100					
E-33	火災報知設備 2階平面図 【改修後】	1：100					
E-34	火災報知設備 校舎棟1階平面図	1：200					
E-35	仮設計画図	1：400					

鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事） 特記仕様書

I 工事概要

1. 工事場所

鹿沼市南上野町 503

2. 建物概要

建築物名称	構造概要	延べ面積 (㎡)	防火対象物区分
屋内運動場	S 造 平屋建て	695.28㎡	(7) 項

3. 工事種目（●印付けたものを適用し各一式とする。）						
工事種目	建物名称					
	屋内運動場					
電灯設備	●	○	○	○	○	○
動力設備	●	○	○	○	○	○
電熱設備	○	○	○	○	○	○
雷保護設備	○	○	○	○	○	○
受変電設備	●	○	○	○	○	○
電力貯蔵設備	○	○	○	○	○	○
発電設備	○	○	○	○	○	○
構内交換設備	●	○	○	○	○	○
構内情報通信網設備	●	○	○	○	○	○
情報表示設備	●	○	○	○	○	○
映像・音響設備	●	○	○	○	○	○
拡声設備	●	○	○	○	○	○
誘導支援設備	●	○	○	○	○	○
テレビ共同受信設備	○	○	○	○	○	○
監視カメラ設備	○	○	○	○	○	○
駐車場管制設備	○	○	○	○	○	○
防犯・入退室管理設備	○	○	○	○	○	○
火災報知設備	●	○	○	○	○	○
中央監視制御設備	○	○	○	○	○	○
発生材処理	●	○	○	○	○	○
構内配電線路	●	○	○	○	○	○
構内通信線路	○	○	○	○	○	○
テレビ電波障害防除	○	○	○	○	○	○

II 電気設備工事仕様

1. 共通仕様

設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書（質問回答書を含む）に記載されていない事項は、すべて国土交通大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）」（以下、「標仕」という。）、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和7年版）」（以下、「改修標仕」という。）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和7年版）」（以下、「標準図」という。）に準拠するものとし、優先順位は次による。

- 質問回答書（(2) から（5）に対するもの）
- 現場説明書(建築工事仕様書含む)
- 特記仕様書
- 図面及び設計書
- 標仕、改修標仕及び標準図

また、公営住宅工事においては上記に加え、公共住宅事業者等連絡協議会編集の「公共住宅建設工事共通仕様書（令和4年度版）」（以下、「公住仕」という。）及び公共住宅改修工事共通仕様書（初版）（以下、「改修公住仕」という。）に準拠するものとし、優先順位は次による。

- 質問回答書（(2) から（7）に対するもの）
- 現場説明書(建築工事仕様書含む)
- 特記仕様書
- 図面及び設計書
- 標仕、改修標仕及び標準図
- 公住仕及び改修公住仕
- 機材の品質・性能基準（令和4年度版）（以下、「品質・性能基準」という。）

2. 特記仕様

- 章は●印が付いたもの、項目は番号に○印の付いたものを、特記事項は●印が付いたものを適用する。
- 特記事項に記載の（．．）内表示番号は、標仕の当該項目を表す。
- 特記事項に記載の〈公住仕．．〉内表示番号は、公住仕の当該項目を表す。

● 1 章 一般共通事項

○1 工事実績情報システム(GORINS)への登録 (1.1.4)

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事実績情報を作成し監督職員の確認を受けた上、登録機関へ登録申請を行う。

○2 火災保険等

火災保険、建設工事保険、組立保険または土木工事保険等のうち1人以上に加入する。
契約期間の始期は、材料（仮設、型枠材を除く）搬入時以前とし、終期は、工事目的物（分離発注に於いては、引き渡しが最後となる工事目的物）の引き渡しの翌日までとする。
保険契約の締結後、その証券又はこれに代わるものを発注者に提示し、確認を受けること。

○3 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
保険契約の締結後、その証券又はこれに代わるものを発注者に提示し、確認を受けること

○4 調査試験に対する協力

- 受注者は、発注者が自らまたは発注者が指定する第三者が行う調査及び試験に対して、監督職員の指示によりこれに協力しなければならない。
- 受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には、次の各号に掲げる協力をしなければならない。

ア 調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。

イ 調査票等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象となった場合には、その実施に協力しなければならない。

ウ 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い就業規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければならない。

○5 施工従事者

契約電力500kW以上の電気工作物においても、第一種電気工事士により施工を行うものとする。

○ 6 施工条件明示 (1.3.3)

工事用車両の駐車場
●敷地内
・敷地外（ ）
資機材の置場所
●敷地内
・敷地外（ ）

○7 煙設備の調査等

給排水管、ガス管、ケーブル等の埋設が予想される場合は、調査を行うこと。なお、給排水管等を掘り当てた場合は、損傷しないよう注意し、必要に応じて、応急処置を行い、監督職員及び関係者と協議すること。また、工事に支障となる障害物を発見した場合は、監督職員と協議すること。ただし、容易に取り除ける障害物はこの限りではない。

○8 事故報告

受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に報告するとともに、監督職員が指示する様式（工事事故報告書）で指示する期日までに提出しなければならない。
[工事事故等が発生した場合の早期報告の徹底について]
万が一事故等が発生した場合、被災者の救護・現場の安全確保を最優先のうえ、警察・消防・労働基準監督署等関係機関への通報と合わせ、直ちに発注機関へ通報すること。
工事事故等が発生した場合、事故の大小を問わず、直ちに監督職員へ通報すること。
なお、事故発生 の速報においては、休日、時間外を問わず行うこととし、資料の有無は問わない。
また、本指示内容については、下請けを含む作業員や資機材運搬業者、交通誘導員等の工事関係者全てに行き届くよう周知徹底すること。

○9 交通安全管理 (1.3.6)

受注者は、栃木県公安委員会が定める路線（令和5年11月30日栃木県公安委員会告示第61号）の交通誘導を行う場合は、その現場ごとに交通誘導警備業務に係る一般検定合格警備員または二級検定合格警備員を1人以上配置しなければならない。

○10 環境対策

- 騒音・振動対策

受注者は、工事の施工にあたり建設機械を使用する場合は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関する規程」（平成13年4月9日国交省告示第487号）に基づき指定された建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難い場合は監督職員と協議するものとする。
- 排出ガス対策

受注者は、工事の施工にあたり「建設機械に関する技術指針」別表第3に掲げる建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付け建設省経発第249号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械または同等の建設機械を使用するものとする。ただしこれにより難い場合は監督職員と協議するものとする。
- グリーン購入法

受注者は、資材、工法、建設機械または目的物の使用にあたっては、事業毎の特性を踏まえ、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ、「国等による環境物品等の調達 の推進等に関する法律（平成12年法律第100号。『グリーン購入法』という。）」第10条及び「栃木県生活環境の保全等に関する条例」第63条で定めた「栃木県グリーン調達推進方針」に定められた特定調達品目の使用を推進するものとする。

○11 発生材の処理等

〔発生土〕
○構内指示の場所に敷均し
○構外指示の場所にたい積
○構内指示の場所にたい積
○構外搬出指示の場所にたい積
たい積場所（ ）

●構外搬出適切処理
(処理場所は入札条件書(特記事項)による)
・上記に指定されていない建設発生土については、原則として工事間利用の促進に努めること。
〔発生土以外の発生材〕
・引渡しを要するもの
○有 名称（ ）
●無
・特別管理型産業廃棄物
○有 名称（ ）
●無
処理方法（ ）

・再利用及び再資源化を図るもの
○有 名称（ ）
●無
・廃PCB等は関係法令により適切に処理し、施設管理者に引き渡すこと。
・六ふっ化硫黄ガス、イオン化式感知器は関係法令により適切に回収、処理すること。
・蛍光灯ランプ、水銀ランプ等の水銀を使用しているランプは工事監理指針等により適切に処理すること。
※上記に指定されていないものは、標仕1.3.9(2) (x) 及び「建設廃棄物処理指針」（平成22年版）によるほか、下記により構外に搬出し適切に処理する。

- 建設副産物実態調査要領に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を作成し、施工計画書に含めて提出するとともに、法令等に基づき、工事現場の公衆が見やすい場所に掲げること。また、工事完成後速やかに上記計画書の実施状況について、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を作成・提出し、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。なお、「建設混合廃棄物の現場分別」については、「現場分別マニュアル」も参考に分別の徹底に取り組むこと。

関東地方整備局HP > 技術情報 > その他 > 建設リサイクル
https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000094.html
- 建設副産物の処理に先立ち、あらかじめ監督職員に確認を受けた「建設副産物処理承認申請書」を提出すること。
- 建設副産物の処分にあたって、提出事業者（元請業者）は処理業者と建設副産物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。
- 建設副産物処理完了後速やかに「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に提出するとともに、実際に要した処理等を証明する資料（受け入れ伝票、写真、位置図、経路図等）を提示し確認を受けること。
- 建設廃棄物については、産業廃棄物処理における「産業廃棄物管理票（マニフェスト）」の交付されたもの及び回収した各票を監督職員に提示し確認を受けること。なお、回収したマニフェストについては、廃棄物の処理及び清掃に関する法を踏まえて適切に保存すること。

○12 再使用機器

既存電源回路の絶縁測定を行い、記録したうえで再使用機器の取り外しを行うこと。
取外し前に、機器の機能及び状態を確認し、工事写真管理を行うこと。
機材に損体を与えないように取外し、適正に養生を行い、保管すること
再使用機器取り外し後再使用する機器は、清掃後絶縁測定のうち取り付ける。

○13 機材の品質等 (1.4.2)

本工事に使用する機材等のうち、特定のものが特記された材料は、設計図書に規定するもの、または同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、同等品等使用願を監督職員に提出して承諾を受けらる。

なお、同等品の中で、一般社団法人公共建築協会編集『建築材料・設備機材等品質性能評価事業設備機材等評価名簿』に記載されている製造所の材料を選定した場合は、設計図書に規定するものと同等と取り扱い、主要資材使用通知書により監督職員に通知する。

○14 機材の検査

現場に搬入する機材について、監督職員の検査を受ける機器の種別をあらかじめ協議すること。

○15 下請負人の選定及び工事材料の選定

○受注者は、下請負契約を締結する場合、当該契約の相手方を市内に本店を有する者の中から選定するよう努めること。
○受注者は、市内で産出、生産または製造される資材等の規格品質等が本設計の仕様と適合すると認められる場合は、優先して使用するよう努めること。

○16 見本施工 (1.5.3)

○次に示す事項について、見本施工を実施すること。

○17 施工の検査に伴う試験 (1.5.4)

各種試験、試運転、調整等を実施する際には、最大需要電力（電力デマンド）を抑制するよう計画し、監督職員と協議すること。

・ 18 化学物質の濃度測定 (1.5.7)

施工完了時に室内空気中のホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン、パラジクロロベンゼンの濃度を測定し、測定結果を監督職員に報告する。
測定方法
○バッシブ型
○アクティブ型
着工前の測定
○行わない
○行う
測定対象室
○図示
○
測定箇所数
○図示
○
（住宅工事の場合は1住戸当たり2室以上）

報告の様式等については監督職員の指示による

○19 化学物質を発散する建築材料等 (1.5.7)

本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の（1）から（5）を満たすものとする。
（1）合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上り塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
（2）保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
（3）接着剤は可塑剤（フタル酸ジ－n－ブチル及びフタル酸ジ－2－エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていないものを使用する。
（4）接着剤及び塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
（5）（1）、（3）及び（4）の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとする。
また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。
① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散建築材料以外の材料
② 建築基準法施行令第20条の7第4項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料
③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料
④ 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

○20 完成図等 (1.7.2.3)

●作成する
●完成図
○作成しない
●製本
提出部数
●2部
○部
複写2つ折り製本、見開きA2 1冊、見開きA3 1冊。
●C D－R
提出部数
2部
●施工図
提出部数
2部
●保全に関する資料
提出部数
2部
公住仕表1.7.2に定める住戸内機材は、取扱説明書の添付及び用途表示をする。（公住仕1.7.3）

○21 施工図等の取り扱い (1.7.2)

施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

○22 電子納品

●適用基準は「鹿沼市電子納品ガイドライン(第5版)」とする。
設計CADデータの貸与
・無
●有（著作者名 鹿沼市）
●貸与するCADデータを該当工事における施工図または完成図の作成のため以外には使用してはならない。
●書面における署名及び捺印の取り扱いは、監督職員との協議による。

○23 工事写真

工事写真の整備は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック（電気設備工事編）（令和5年版）」に準拠するほか、監督職員の指示による。

○24 工事用仮設備

すべて受注者の負担とする。
構内につくることが
●出来る
○出来ない（ ）
仮設計画は、現場の状況を優先する。

○25 足場桟橋類 (2.1.1)

●別契約の関係請負者が設置したものを無償で使用できる。
○本工事で設置とする。
○改修工事の場合は、改修標仕第1編2.2.2によるほか下記による。
○内部仮設足場等（ 種）
○外部仮設足場等（ 種）

○26 工事用の電力、水、その他

本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は、すべて請負者の負担とする。
電気主任技術者の費用（申請・試験・点検・検査・立会）及び引き渡しまでの維持費は本工事に含む。

・ 27 電気基本料金

基本電費から工事完成引渡日（検針日）までの電気料金のうち基本料金は市負担とする。
同上、使用料金は請負者の負担とする。
なお、本電力は試験調整用とする。

○28 耐震施工

設備機器の固定は次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針」（2014年版独立行政法人建築研究所監修）による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。

- 設計用水平地震力

機器の重量[kN]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度は、次による。

設置場所ほか	●特定の施設		○一般の施設	
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階 屋上及び 塔屋	機器	2.0	1.5	1.0
	防震支持の機器	2.0	2.0	1.5
	水槽類（※1）	2.0	1.5	1.0
中間階	機器	1.5	1.0	0.6
	防震支持の機器	1.5	1.5	1.0
	水槽類（※1）	1.5	1.0	0.6

地階・ 1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防震支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水槽類（※1）	1.5	1.0	1.0	0.6

※1 水槽類には、オイルタンク等を含む。

重要機器				
●配電盤	○発電装置（防災用）	○交流無停電電源装置	○直流電源装置	
○交換機	●火災報知器受信機	○中央監視装置	○	
○	○	○	○	

上層階の定義は次による。
2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、
10～12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階
（2）設計用鉛直地震力
設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時にいたらくものとする。

○29 不正軽油使用の防止対策

- 本工事は、地方税法(昭和25年法律第226号)及び特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年5月25日法律第51号)を遵守すること。
- 本工事で使用しまたは使用させる軽油使用の車両(資機材等の搬出入車両を含む)並びに建設機械等の燃料には規格（JIS）に合った軽油を使用すること。また、県または市が使用燃料の抜き取り調査を行う場合には、現場代理人がこれに立ち会うなど協力を行うこと。

○30 過積載対策

- ダンプトラック等による過積載等の防止については、次のとおりとする。
- 積載重量制限を超過して工事用資材を積み込まず、また積み込ませないこと。
 - 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
 - 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材等の購入等にあたっては、下請事業者及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
 - さし枠装着車、物品積載装置の不法改造をしたダンプカー及び不表示車等に土砂を積み込まず、また積み込ませないこと。並びに工事現場に入りすることのないようにすること。
 - 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
 - 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、またはさし枠装着車、不表示車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。
 - 土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
 - 下請契約の相手方は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者または業筋に關しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
 - (1)～(8)のことにつき、下請業者における受注者を指導すること。

○31 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

- 鹿沼市が発注する建設工事（以下「発注工事」という。）において、暴力団員等による不当要求または工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (1)により警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
- 発注工事において、暴力団員等により不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じるなどの被害が生じた場合は、発注者と協議を行うこと。

○32 工事の一時中止

- 鹿沼市建設工事請負契約書第20条の規定により工事の一時中止の通知を受けた場合は、中止期間中における工事現場の管理に関する計画（以下「基本計画書」という。）を発注者に提出し、承諾を受けるものとする。なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。
- 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

・ 33 住宅瑕疵担保履行法への対応

受注者は、『特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律』（平成19年法律第66号）に基づき、保険への加入または保証金を行うものとする。

○34 墜落制止用器具の着用

「労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号」における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具）とする。

工事名称	鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その1）	図面番号
設計年月日	2026年 02 月 28 日	E－01
設計者	モード設計事務所 一級建築士（第351618） 石川 大悟	
発注者	鹿沼市	

鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事） 特記仕様書

● 2 2 章 その他工事共通事項

- 1 施工調査
- ・はつり工事は事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告する。
 - ・アンカー工事等で既存躯体に穿孔する場合は金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を使用する。
 - ・配線・機器工事は、事前に絶縁抵抗、接地抵抗を確認し、監督職員に報告する。

- 2 電線本数・管路
- 分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線において、配線経路、電線サイズ、電線本数、管路サイズなどは機能を優先し、監督職員の承諾を受けて変更しても差し支えない。

- 3 金属製露出配管
- 下記の露出配管は塗装を行う。
- 屋外 ●屋内（ ）
- 塗装を行う場合、露出配管等は合成樹脂調合ペイント1種（JIS K 5516）2回塗りを行う。
- 亜鉛メッキ面は、エッチングプライマー1種（JIS K5633）による化学処理を行う。
- 溶融亜鉛メッキ電線管を塗装する場合は、監督員の指示による。

- 4 呼び線（導入線）
- 長さ1m以上の入線しない電線管には、電線太さ1.2mm以上のビニル被覆鉄線を挿入する。
- 呼び線に行先表示を取り付けること。

- 5 コンセント
- 図面に特記なき場合は、コンセント2P15A（接地極付）は、プラグ不要とする。
- 図面に特記なき場合は、フロアコンセントはインナーコンセント型とする。

- 6 一般照明の照度測定
- 有 ○無

- ・7 非常用の照明装置の照度測定
- 有 ○無

- 8 キャビネット
- キュービクル式配電盤の板厚は下記による。
- | 構成部 | 鋼板の厚さ (mm) | |
|---------|------------|--------|
| | 屋内 | 屋外 |
| 側面部 | 1.6 以上 | 2.3 以上 |
| 底板 | | 1.6 以上 |
| 屋根板 | | 2.3 以上 |
| 仕切板 | | 1.6 以上 |
| ドア及び前面板 | | 2.3 以上 |
- 制御盤、分電盤の板厚は下記による。
- | 正面の面積 | 鋼板等の厚さ (mm) | |
|------------|-------------|--------|
| | 鋼板 | ステンレス |
| 0.2㎡以下 | 1.2 以上 | 1.0 以上 |
| 0.2㎡を超えるもの | 1.6 以上 | 1.2 以上 |
- 端子盤・機器収納ラック等の板厚は下記による。
- | 正面の面積 | 鋼板等の厚さ (mm) | |
|---------------|-------------|--------|
| | 鋼板 | ステンレス |
| 0.1㎡以下 | 1.0 以上 | 0.8 以上 |
| 0.1㎡を超え0.2㎡以下 | 1.2 以上 | 1.0 以上 |
| 0.2㎡を超えるもの | 1.6 以上 | 1.2 以上 |
| | | |
| | | |

- 制御盤、分電盤、端子盤の仕様は下記による。
- ・ドアの表面に図面ホルダを設け、盤完成図、該当盤より配線される範囲のコンセント配線施工図および照明配線施工図を収納すること。
 - ・動力盤には動力配線施工図を収納すること。
 - ・特記なき場合、鍵付きの盤は TAK60 相当品とする。
 - ・特記なき場合、屋外盤の保護等級は IP44 以上とする。（キュービクル式高圧配電盤を除く）
 - ・盤内配線は、エコマテリアル製とする。（技術的に困難な場合を除く）
- 制御盤、分電盤、端子盤の線名れの表示項目は下記による。
- ・幹線 表面：電源種別、電線サイズ (例)3φ200V CET38sq
裏面：行き先 (例)CUB～L-1
 - ・分枝 表面：電源種別、電線サイズ (例)1φ100V EEF2、0-3C
裏面：回路番号・名称 (例)③、④
 - ・不要線 表面：以前の用途 (例)撤去 GHP 不要線
裏面：離線した年月 (例)2021 年 4 月取外し
 - ・呼び線 表面：行き先 (例)3F 天井裏 PBX、事務室西面 0-B0X
 - ・弱電幹線 表面：用途、電線仕様 (例)非常放送 HP1、2-20P
裏面：行き先 (例)AMP～T-1
 - ・弱電分枝 表面：用途、電線仕様 (例)非常放送 HP1、2-20P
裏面：行き先 (例)行き先、系統名、番号等

- ・9 接地極
- 接地抵抗値は下記による。
- | 接地の種類 | 記号 | 接地抵抗値 | 接地極 |
|---------|--------|---------|---|
| ○ 共同接地 | EA、D | Ω 以下 | ○EB (14φ) ×3 連 2 組
○図面特記による |
| ○ 共同接地 | EA、C、D | Ω 以下 | ○EB (14φ) ×3 連 2 組
○図面特記による |
| ○ A 種接地 | EA | 10Ω 以下 | ○EB (14φ) ×3 連 2 組
○銅板式 (900×900×1.5t) |
| ○ B 種接地 | EB | Ω 以下 | ○EB (14φ) ×3 連 1 組
○銅板式 (600×600×1.5t) |
| ○ D 種接地 | ED | 100Ω 以下 | EB (10φ) ×1 (L=1,000 mm) |
| ○ C 種接地 | EC | Ω 以下 | EB (14φ) ×3 連 2 組 |
| ○ 高圧避雷器 | ELH | 10Ω 以下 | ○EB (14φ) ×3 連 2 組
○銅板式 (900×900×1.5t) |
| ○ 避雷設備 | EL | Ω 以下 | ○EB (14φ) ×3 連 2 組
○銅板式 (900×900×1.5t) |
| ○ 交換機用 | E | Ω t 以下 | EB (14φ) ×3 連 組 |
| ○ 通信用 | Eat | 10Ω 以下 | EB (14φ) ×3 連 2 組 |
| ○ 通信用 | Ect | 100Ω 以下 | EB (10φ) ×1 (L=1,000 mm) |
| ○ 測定用 | E0 | — | EB (10φ) ×1 (L=1,000 mm) |

B 種接地については、電力会社と協議する。

※印は、接地極寸法を示す。

(1) 接地極の埋設位置で、監督職員の指示する箇所に接地極埋設標を設ける。

- 10 SPD
- SPD を ● 低圧線路 ○ 弱電線路 に設ける。
- 電灯分電盤 ●動力制御盤 ○弱電盤 ●図面特記参照

- 11 ダブルナット
- ねじ緩み止め用嫌気性接着剤を使用すること

- 11 あと施工アンカー
- 施工後の確認試験
- 有 ●無
- ※引張り試験の個数について、監督職員と協議すること。
- ・屋外で施工するアンカーは原則としてステンレス製を使用すること
 - ・あと施工アンカーは資格者にて施工すること
 - ・重量物、重要機器をあと施工アンカーにより施工するときは、原則としてケミカルアンカーを使用すること。
 - ・使用するアンカーのメーカーの施工説明書にならない、施工と写真管理を行うこと。
 - ・アンカーの仕様書と施工説明書は耐震計算書に添付し提出すること
 - ・下記の順で写真管理を行うこと
 - 1) 使用するアンカーのパッケージ・箱の写真
 - 2) 使用するアンカーにノギス・スケールを当て、太さ・長さを確認できる写真
 - 3) 穿孔深を確認できる写真
 - (穿孔するドリルにマーキングし、必要な深さを穿孔していることが分かる写真)
 - 4) アンカーの埋設深を確認できる写真
 - (打設後のアンカーの埋設部分以外(基礎上部)の寸法がわかる写真)
 - 5) 打設後のアンカーにスケールを当て、間隔を確認できる写真
 - 6) ナットの締め付けトルク値とトルクレンチで締め付け状態を確認できる写真

- 12 取付高さ
- | 名称 | 測点 | 取付高 [mm] |
|-------------------------|----------|---------------------|
| ブラケット (一般) | 床上～中心 | 2,100 |
| ” (踊場) | ” | 2,500 |
| ” (鏡上) | 鏡上端～中心 | 150 |
| 避難口誘導灯 | 床上～下端 | 1,500 以上 |
| | 床上～上端 | 1,000 以下 |
| スイッチ (一般) | 床上～中心 | 1,300 |
| ” (バリアフリースイレ) | ” | 1,100 |
| コンセント、電話用アット、直列エント (一般) | ” | 300 |
| ” (和室) | ” | 150 |
| ” (台上) | 台上～中心 | 150 |
| コンセント (車庫) | 床上～中心 | 800～1300 |
| コンセント (車椅子用) | 床上～中心 | 900 |
| 取引用計器 | 地上～窓中心 | 1,800～2,000 |
| 引込開閉器箱 (低圧) | 床上～上端 | 1,800～2,200 |
| 分電盤、制御盤、実験盤 | 床上～中心 | 1,500 |
| 開閉器箱 | ” | 1,500 (上端 1,900 以下) |
| 電磁開閉器用押しボタン | ” | 1,300 |
| 接地用端子箱 | 地上、床上～中心 | 500 |
| 避雷接地用端子箱 | 床上～下端 | 800 |
| 接地極埋設標 | 地上～中心 | 600 |
| 給油ボックス | 床上～給油口 | 1,000 |
| 端子盤 (EPS 電気室) | 床上～中心 | 1,500 |
| 壁付電話機 | 床上～中心 | 1,300 |
| 親時計 | ” | 1,500 |
| 子時計、スピーカ | ” | (天井高) ×0.9 |
| アッテネータ | ” | 1,300 |
| 出退表示盤 | ” | (天井高) ×0.9 |
| 発信器 (出退表示用) | ” | 1,300 |
| インターホン | ” | 1,300 |
| 身体障害者用インターホン子機 | ” | 1,100 |
| 呼出ボタン (バリアフリースイレ) | ” | 900 (400) |
| 復帰ボタン (”) | ” | 1,800 |
| 廊下表示灯 (”) | ” | 2,000 |
| テレビ機器収容箱 | ” | 1,800 |
| 火報受信機 (複合盤)、副受信機 | 床上～操作部 | 800～1,500 |
| 総合盤 (機器収容箱) | ” | 800～1,500 |
| 発信機 | ” | 800～1,500 |
| 警報ベル | ” | (天井高) ×0.9 |
| 表示灯 | ” | (天井高) ×0.8 |
| 連動制御器 (自動閉鎖) | ” | 1,500 |
| ガス漏れ検知器 (LP ガス) | ” | 300 |
| ” (都市ガス) | 天井面～中心 | (天井面) -200 |
| | | |
| | | |

〔備考〕(天井高) ×0.9 及び (天井高) ×0.8 は天井高が 2500～3000 mm の場合に適用する。

注) 天井高 3,000mm 以上の場合及び上記取付高さにおいて、機器の使用に支障が生じる場合は監督職員と協議する。

呼び出しボタン (バリアフリースイレ) の取付高さ (400) は床に転倒した時を考慮した高さを示す。

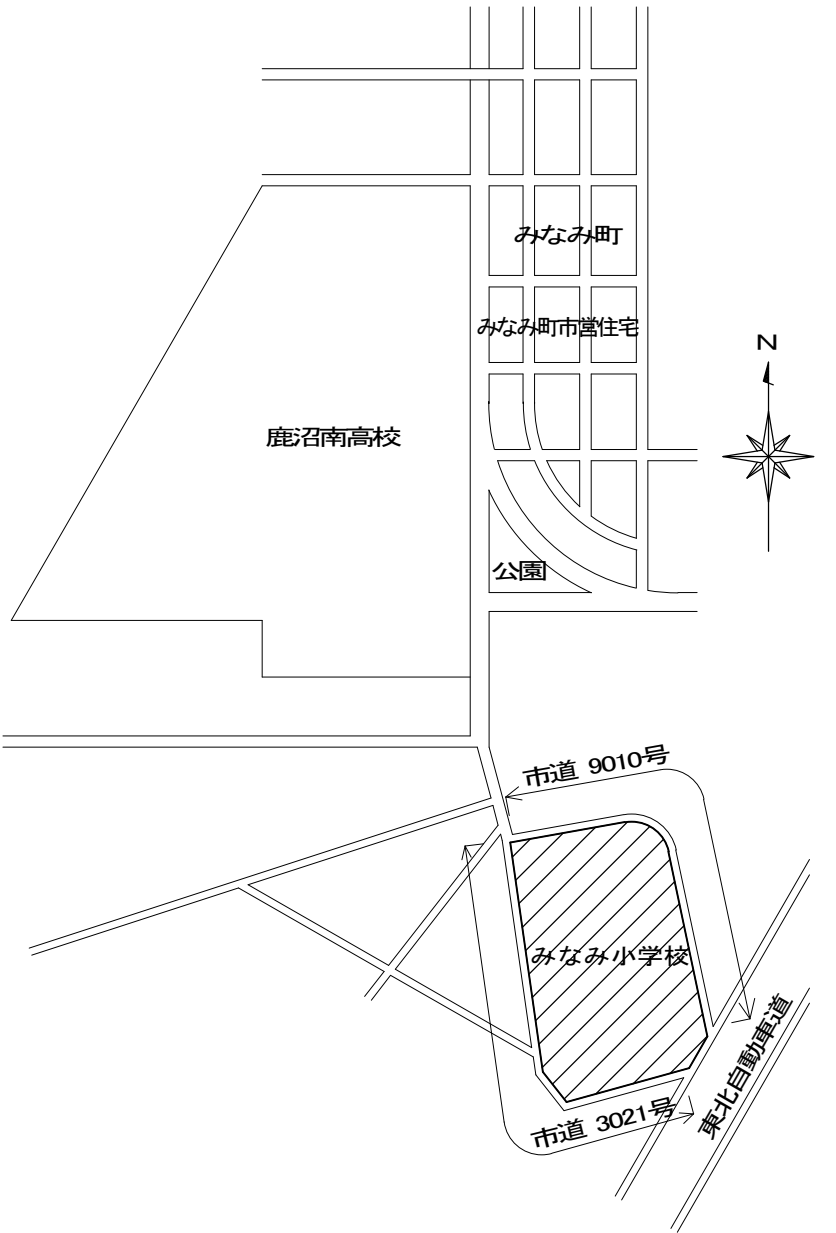
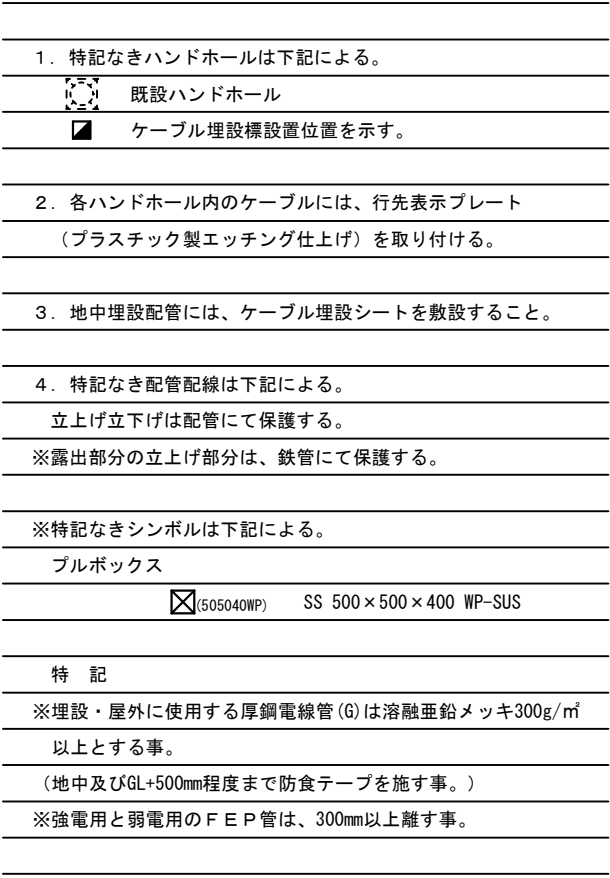
- ・13 天井上げ表示
- 図面において、室名に () を付したものは直天井の室、それ以外は二重天井の室を示す。

- 14 他工事との取り扱い
- 別表－1 による他工事との取り扱いについては、機器の位置、取合い等の検討できる施工図を施工に支障をきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。

別表－1 他工事との取り扱い

工事内容	建築工事	電気設備工事	機械設備工事	●印を適用する		
仮設電力の引込み (分電盤・キュービクルまで)	●	○	○			
仮設電力の引込み (分電盤・キュービクル以降)	●	●	●			
仮設電力の電気料	●	●	●			
本受電後の電気基本料金	○	○	○			
本受電後引渡しまでの電気使用料	●	●	●			
仮設水道の引込み (メーターまで)	●	○	○			
仮設水道の引込み (メーター以降)	●	●	●			
仮設水道及び本設後引き渡しまでの使用料	●	●	●			
梁・壁・床の開口、貫通、埋込部のスリーブ・型枠 (電気、機械の配管等)	○	●	●			
すべての開口、貫通、埋込部の補強	●	○	○			
最上に設置する機器の基礎 (電気及び機械機器)						
屋内及び屋外に設置する機器の基礎 (電気及び機械機器)	○	●	●			
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の位置・墨出し	○	●	●			
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の開口部補強を要しない場合の切込み	○	●	●			
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の開口部補強を要する場合の切込み	●	○	○			
天井・壁 (軽量鉄骨下地) に付く機器の開口部補強	●	○	○			
天井換気扇の取付	○	○	●			
壁・窓用換気扇の取付	○	○	●			
壁・窓用換気扇取付枠	●	○	○			
点検口の取付 (床・壁・天井・PS 等)	●	○	○			
防煙ダンパー	○	○	○			
防煙ダンパー用煙感知器の配管・配線	○	○	○			
床仕上げ材の穴あけ (フローリングブロック等)	●	○	○			
ルーフドレイン及び縦どい (樹及び側溝までの配管)	●	○	○			
配線ビッド及び蓋						
電極棒及びフロートスイッチ						
自動扉、電動シャッター、電動スクリーン及び電動カーテン等2次側配線						
機械設備の制御、操作盤への電源供給制御	○	●	○			
機械設備の制御、操作盤の2次側配線	○	○	●			
天井吊り形放熱器 (FCU 等) と操作スイッチとの配管・配線・接地工事						
消火栓箱総合盤用穴あけ						
設備機器のインターロックの配管・配線						
電気設備のフェンス・金網						
ガス漏れ警報器 (単設型)						
ガス漏れ警報器 (集中監視型)						
ガス漏れ警報用器用コンセント						
流り付け流し台						
流り付け流し台排水トラップ						
既製流し台及び排水トラップ (ガス台・洗面化粧台等を含む)						
既製吊戸棚						
鏡 (姿見は建築工事)	○	○	●			
昇降機の出入口開口の型枠						
昇降機の乗場ボタン、インジケータ配管用スリーブ及び型枠						
昇降機のビッド内保守用コンセント						
外壁取付ガラリ、排煙口						
トイレL 型手すり	○	○	●			
同上下地補強	●	○	○			
衛生器具等の撤去	●	○	○			
衛生器具等の下地補強	●	○	○			
スピーカ、時計、盤等の下地補強	●	○	○			
排水 (雨水堅樋) カバー	●	○	○			

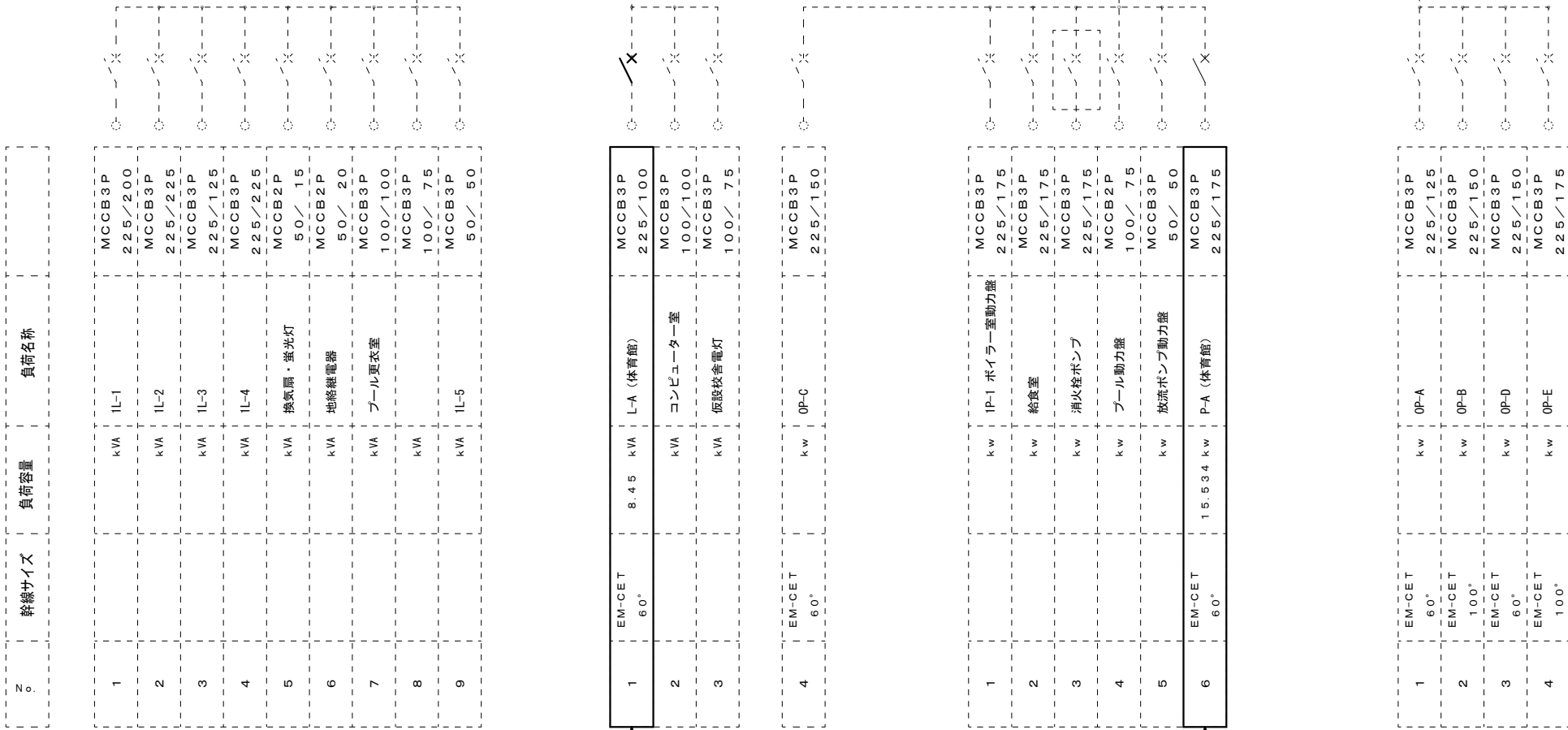
工事名称	鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）	
図面名称／縮尺	特記仕様書（その３）	図面番号
設計年月日	2026 年 02 月 28 日	E—03
設計者	モード設計事務所 一級建築士（第 351618）石川 大悟	
発注者	鹿沼市	



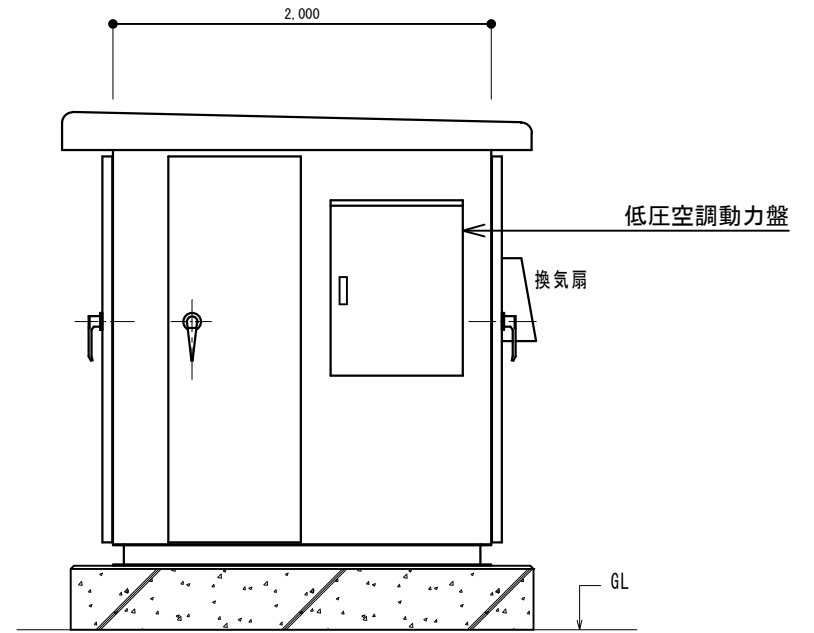
案内図

鹿沼市

	工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）			
	図面名 案内図・配置図	承認	作成者	図面番号 E-04
	縮尺 A2＝1：600	作成日 2026年02月28日		



※ブレーカー交換
・既設：MCCB3P100/100A撤去（予 備）
・新設：MCCB3P225/175A更新



低圧空調動力盤

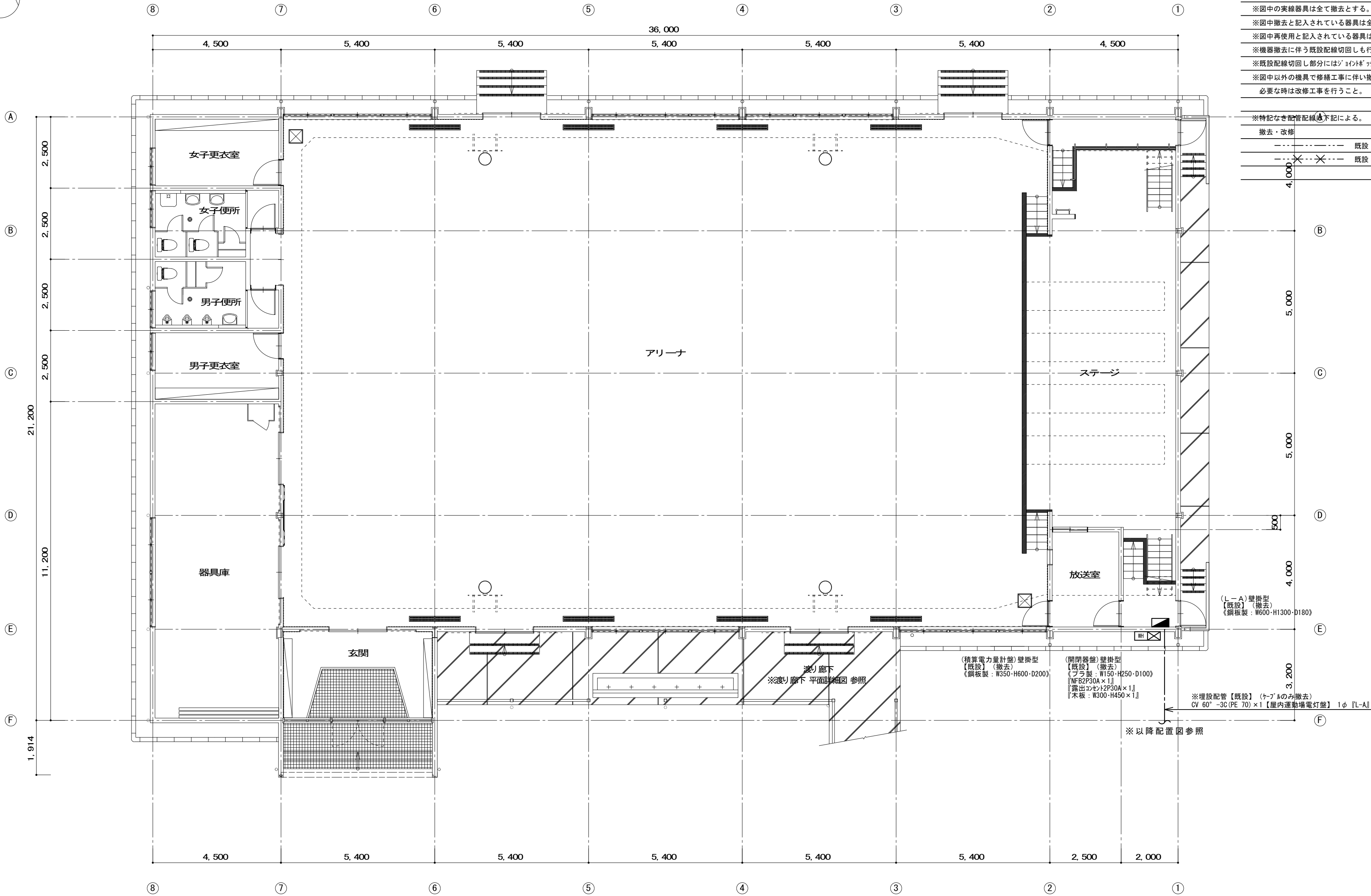
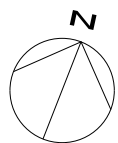
[illegible]

	工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）			
	一级建築士事務所 有限会社 モード設計事務所	図面名 動力盤結線図	承認	作成者
	栃木県知事登録 A～2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大梧	縮尺 NO SCALE	作成日 2026年02月28日	図面番号 E-06

[illegible]

		工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）			
	一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所	図面名 電灯盤結線図	承認	作成者	図面番号 E-07
	栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大悟	縮尺 NO SCALE	作成日 2026年02月28日		

[改 修 前]

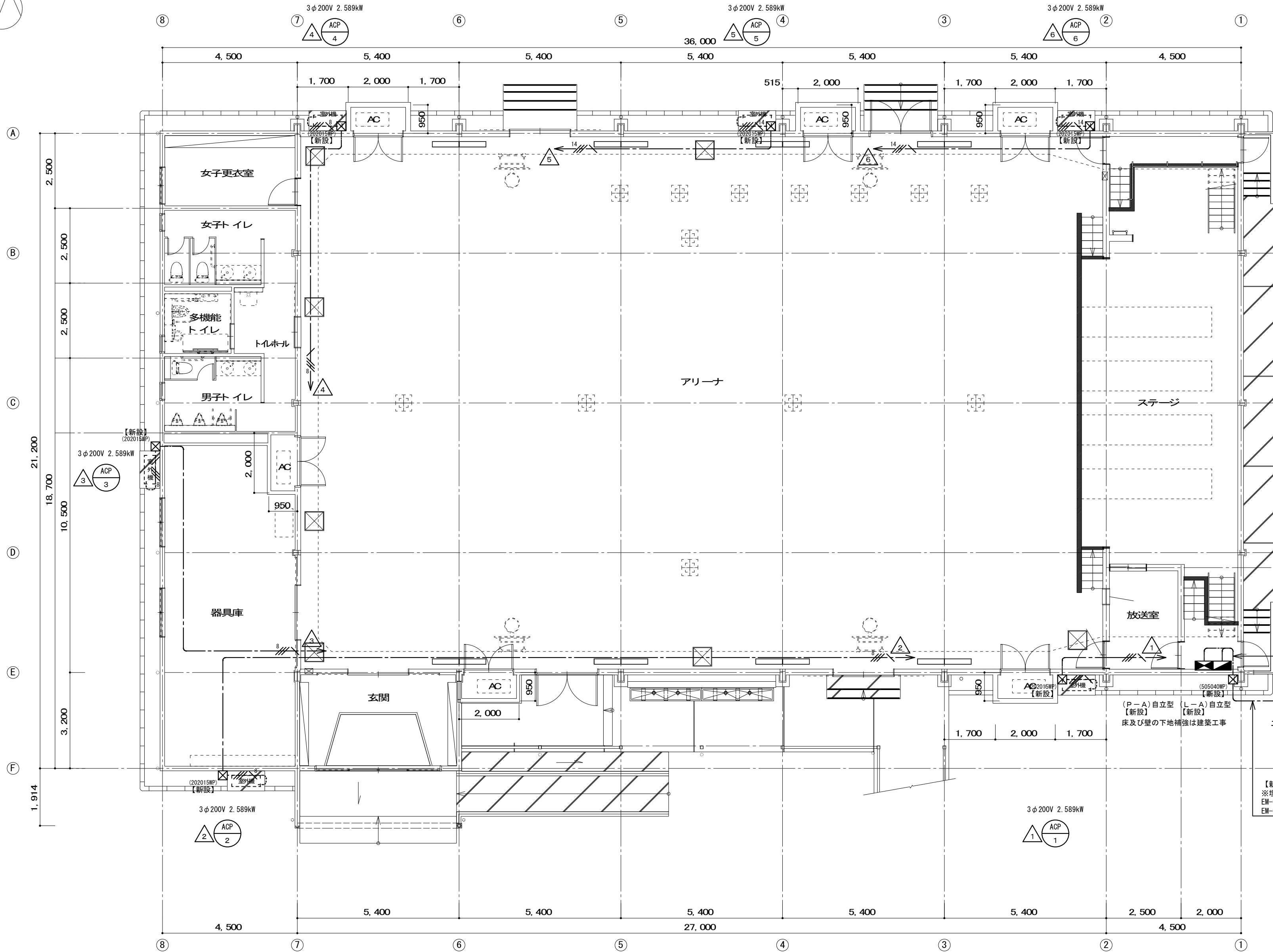


凡 例	
※図中の点線器具は全て既設とする。	
※図中の実線器具は全て撤去とする。	
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。	
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。	
※機器撤去に伴う既設配線切回しを行うこと。	
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。	
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。	
※特記なき配管配線は下記による。	
撤去・改修	既設 配管・ケーブル
	既設 配管・ケーブル (撤去)

1階平面図 (改修前) 1:100

			鹿沼市				
			工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）				
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所 栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大悟			図面名 幹線・動力設備 1階 平面図[改修前]		承認	作成者	図面番号 E-08
			縮尺 A2＝1：100		作成日 2026年02月28日		

[改 修 後]



凡 例	
※図中の実線器具は全て新設とする。	
※図中の点線器具は全て既設とする。	
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。	
※図中以外の器具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。	

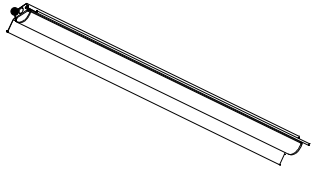
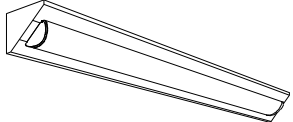
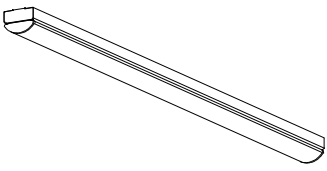
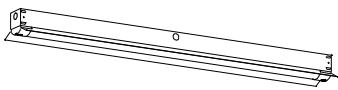
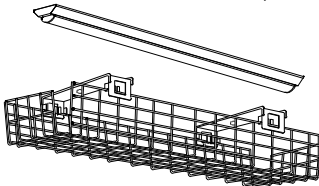
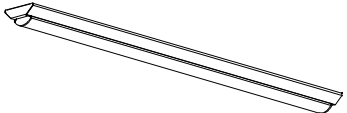
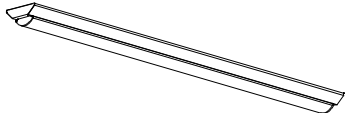
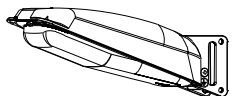
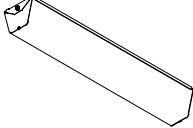
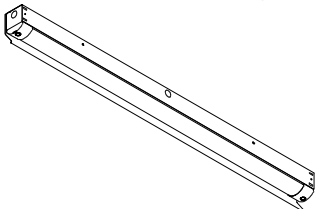
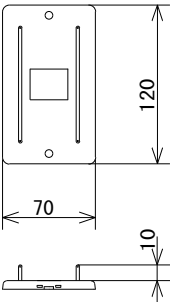
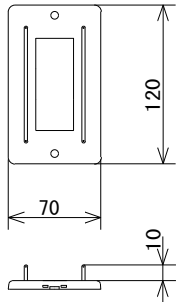
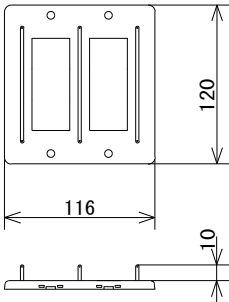
※特記なき配管配線は下記による。	
動 力	
	EM-CE 5.5' -4C (天井内)
	EM-CE 8' -4C (天井内)
	EM-CET14' E5.5' (天井内)
【屋外】	EM-CE 5.5' -4C (G 28Z) (露 出)
【屋外】	EM-CE 8' -4C (G 28Z) (露 出)
【屋外】	EM-CET14' E5.5' (G 42Z) (露 出)

立上げ立下げは配管にて保護する。
※露出部分の立上げ管分は、鉄管にて保護する。
※天井内防火区画・耐火構造貫通部及び防火上主要な間仕切りを貫通する部分は配線をまとめて耐火処理を行う事。

※特記なきケーブルは下記による。	
ブルボウ	ケーブル
	SS 200×200×150 WP-SUS
	SS 500×500×400 WP-SUS
EM-CE 8' -4C (E 31) (床 下)	

【新設】
※埋設配管 (天井内) × 1 【屋内運動場動力盤】 3φ 『P-A』
EM-CET 60° (天井内) × 1 【屋内運動場電灯盤】 1φ 『L-A』
EM-CET 60° E14° (天井内) × 1 【屋内運動場電灯盤】 1φ 『L-A』
※以降配置図参照
土 (砂利)
【新設】
※埋設配管 【一般土部】 GL-600以上
EM-CET 60° (FEP 80、立上G82Z) × 1 【屋内運動場動力盤】 3φ 『P-A』
EM-CET 60° E14° (FEP 80、立上G82Z) × 1 【屋内運動場電灯盤】 1φ 『L-A』

1階平面図 (改修後) 1:100

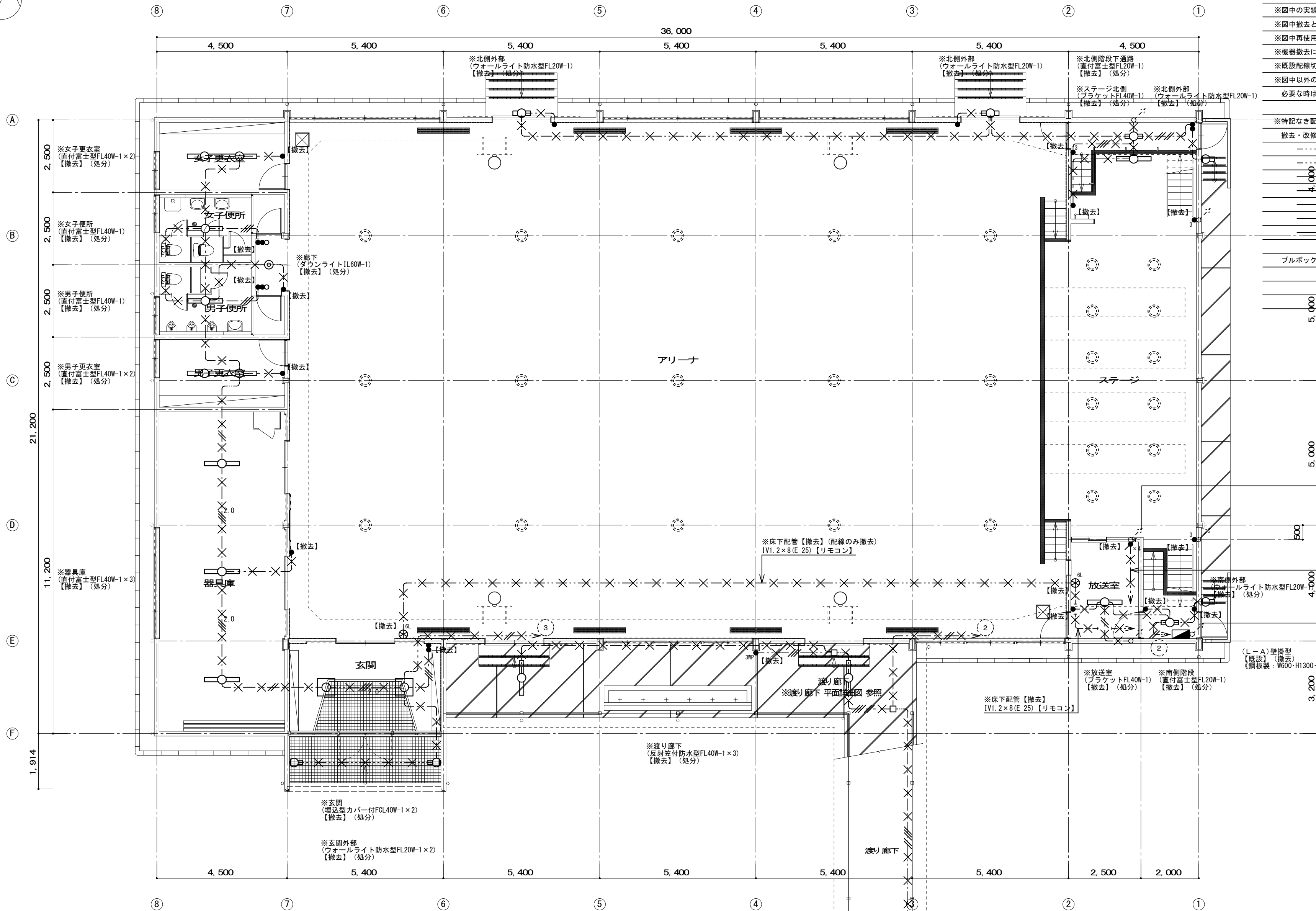
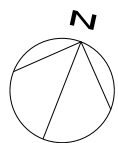
B	B	—	C	C	—	D	D	—	E	E	—	F	F	—	G	G	—
光源 器具電圧 器具型式 備考	LED40型 100～200V 直付型反射笠 6900lmタイプ 光色昼白色	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	LED40型 100～200V 直付型コーナー灯 6900lmタイプ 光色昼白色	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考 公共型番	LED40型 100～200V 直付型片トラフ 6900lmタイプ 光色昼白色 LSS1-4-65	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	LED40型 100～200V 直付型反射笠 3200lmタイプ SUS製光色昼白色 防雨型	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考 公共型番	LED40型 100～200V 直付型W=120 4000lmタイプ ガード付光色昼白色 LSS9-4-37+ガート	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考 公共型番	LED20型 100～200V 直付型W=120 1600lmタイプ 光色昼白色 LSS9-2-15	— — — —
151.1lm/w (43.0W)  【グリーン購入法適合品】 【参考】LEKT415693N-LS9同等品			160.4lm/w (43.0W)  【グリーン購入法適合品】 【参考】LEKT413693MN-LS9同等品			118.2lm/w (17.0W)  【グリーン購入法適合品】			154.3lm/w (19.5W)  【グリーン購入法適合品】 【参考】LEKTW415324SN-LS9同等品			161.2lm/w (24.8W)  【グリーン購入法適合品】			134.4lm/w (11.9W)  【グリーン購入法適合品】		
H	H	—	I	I	—	J	J	—	K	K	—	L	L	—	—	—	—
光源 器具電圧 器具型式 備考 公共型番	LED40型 100～200V 直付型W=120 2500lmタイプ 光色昼白色 LSS9-4-23	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考 公共型番	LED40型 100～200V 直付型W=120 4000lmタイプ 光色昼白色 LSS9-4-37	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	LED(6.3W) 100V 防犯灯 710lmタイプ 耐塩型 壁取付金物共	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	LED20型 100～200V ブラケット 1350lmタイプ 防雨型	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	LED40型 100～200V 直付型片反射笠 3200lmタイプ SUS製光色昼白色 防雨型	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —
147.0lm/w (17.0W)  【グリーン購入法適合品】			161.2lm/w (24.8W)  【グリーン購入法適合品】			112.6lm/w (6.3W)  【グリーン購入法適合品】 【参考】LEDK-78928N-LS1+FK-75N同等品			113.4lm/w (11.9W)  【グリーン購入法適合品】 【参考】LEKBW209161L-LS9同等品			142.5lm/w (19.5W)  【グリーン購入法適合品】 【参考】LEKTW416324SN-LS9同等品					
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —
—	—	—	—	—	—	—	—	—		スイッチガード			スイッチガード			スイッチガード	
光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —	光源 器具電圧 器具型式 備考	— — — —	— — — —	参考品番 プレート仕様① プレート仕様② 素 材	BSW-11111W同等品 縦棒タイプ 1連1ヶ用 新金プレート		参考品番 プレート仕様① プレート仕様② 素 材	BSW-11311W同等品 縦棒タイプ 1連3ヶ用 新金プレート		参考品番 プレート仕様① プレート仕様② 素 材	BSW-12322W同等品 縦棒タイプ 2連6ヶ用 新金プレート	
																	

『各消費電力はJIS C 8105-3「照明器具－第3部：性能要求事項通則」で規定された方法により測定された値を記載』

参考図とする

					鹿沼市					
					一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所					
					工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）					
					図面名 照明器具姿図			承認	作成者	図面番号 E-10
					縮尺 NO SCALE			作成日 2026年02月28日		
					栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大悟					

[改 修 前]



1階平面図 (改修前) 1:100

凡 例	
※図中の点線器具は全て既設とする。	
※図中の実線器具は全て撤去とする。	
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。	
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。	
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。	
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。	
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。	
※特記なき配管配線は下記による。	
撤去・改修	
既設 配管・ケーブル	
既設 配管・ケーブル (撤去)	
IV1.6×2 (E 19)	
IV2.0×2 (E 19)	
IV1.6×3 (E 19)	
IV2.0×3 (E 19)	
IV2.0×4 (E 25)	
ブルボックス	
202015 SS 200×200×150	
252520 SS 250×250×200	

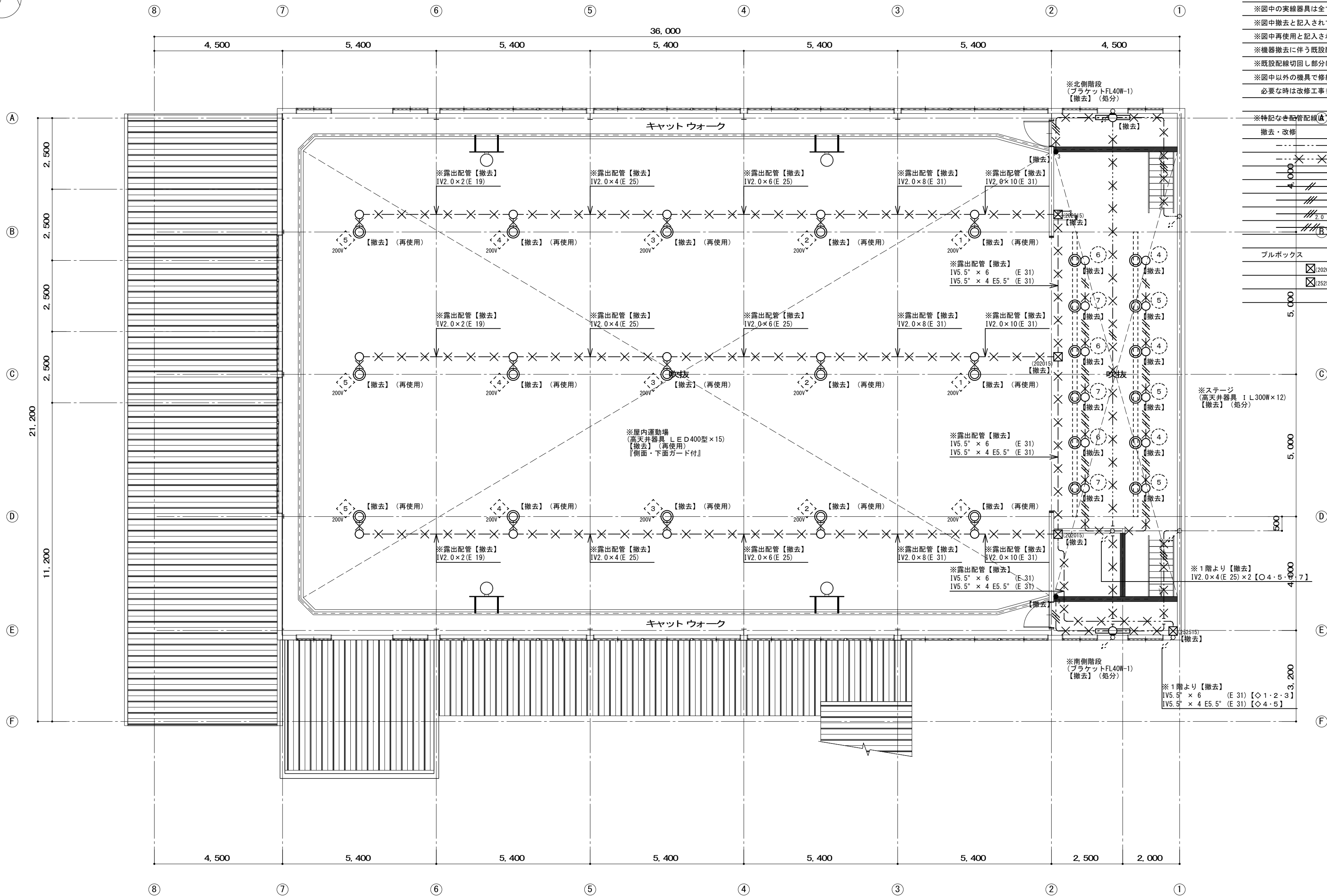
鹿沼市

一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所

栃木県知事登録 Aへー216撤去 322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4
1級建築士 3名 351618 石川 大悟

工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）				
図面名 電灯設備 1階 平面図[改修前]		承認	作成者	図面番号 E-11
縮尺 A2＝1:100				
		作成日 2026年02月28日		

[改 修 前]



2階平面図 (改修前) 1:100

凡 例
※図中の点線器具は全て既設とする。
※図中の実線器具は全て撤去とする。
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。

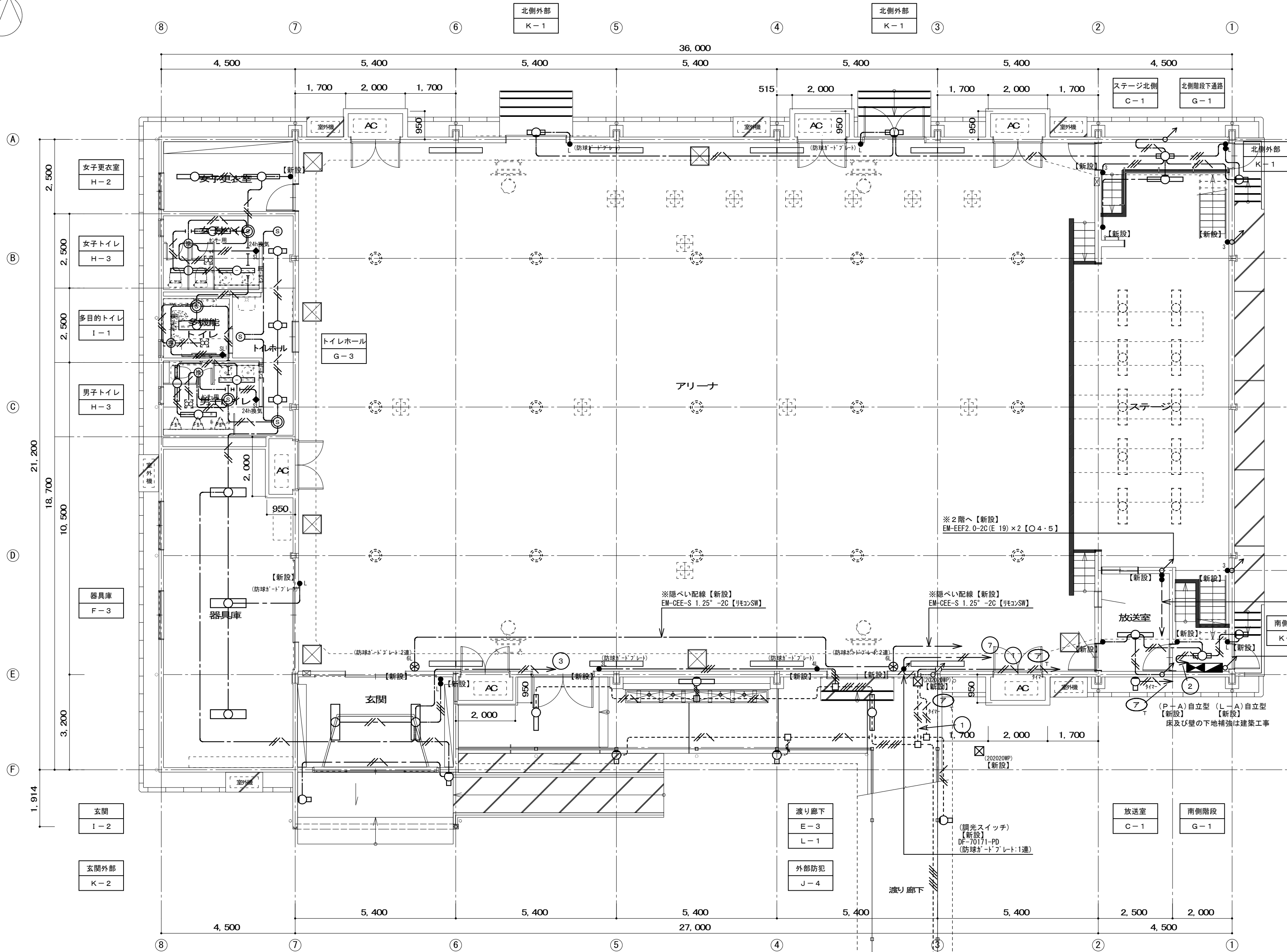
※特記なき配管配線(下記による)。
撤去・改修
----- 既設 配管・ケーブル
----- 既設 配管・ケーブル (撤去)
IV1.6×2(E 19)
IV2.0×2(E 19)
IV1.6×3(E 19)
IV2.0×3(E 19)
IV2.0×4(E 25)
ブルボックス
202015 SS 200×200×150
252520 SS 250×250×200

※ステージ
(高天井器具 1 L 300W×12)
【撤去】(処分)

※1階より【撤去】
IV2.0×4(E 25)×2【○4・5・7】

※1階より【撤去】
IV5.5×6 (E 31)【◇1・2・3】
IV5.5×4 E5.5 (E 31)【◇4・5】

[改 修 後]



1階平面図 (改修後) 1:100

- 凡 例
- ※図中の実線器具は全て新設とする。
 - ※図中の点線器具は全て既設とする。
 - ※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。
(既設を撤去・改修後取付。)
 - ※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。
 - ※既設配線切回し部分にはシールドボックスを設けること。
 - ※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、
必要な時は改修工事を行うこと。

※特記なき配管配線は下記による。

電 灯	EM-EEF2.0-2C	(天井内)
	EM-EEF2.0-3C	(天井内)
	EM-EEF2.0-3C	(天井内)
	EM-EEF2.0-2C (E 19)	(露出)
	EM-EEF2.0-3C (E 25)	(露出)
	EM-EEF2.0-3C (E 25)	(露出)
	EM-CPEE1.2-2C (E 19)	(露出)
【屋外】	EM-EEF2.0-3C (G 222)	(露 出)
【屋外】	EM-EEF2.0-3C (G 222)	(露 出)
【屋外】	EM-EEF2.0-3C×2 (G 282)	(露 出)

- 立上げ立下げは配管にて保護する。
※露出部分の立上げ部分は、鉄管にて保護する。
※屋内露出配管及びプルボックスは塗装のこと

※特記なきシールドは下記による。

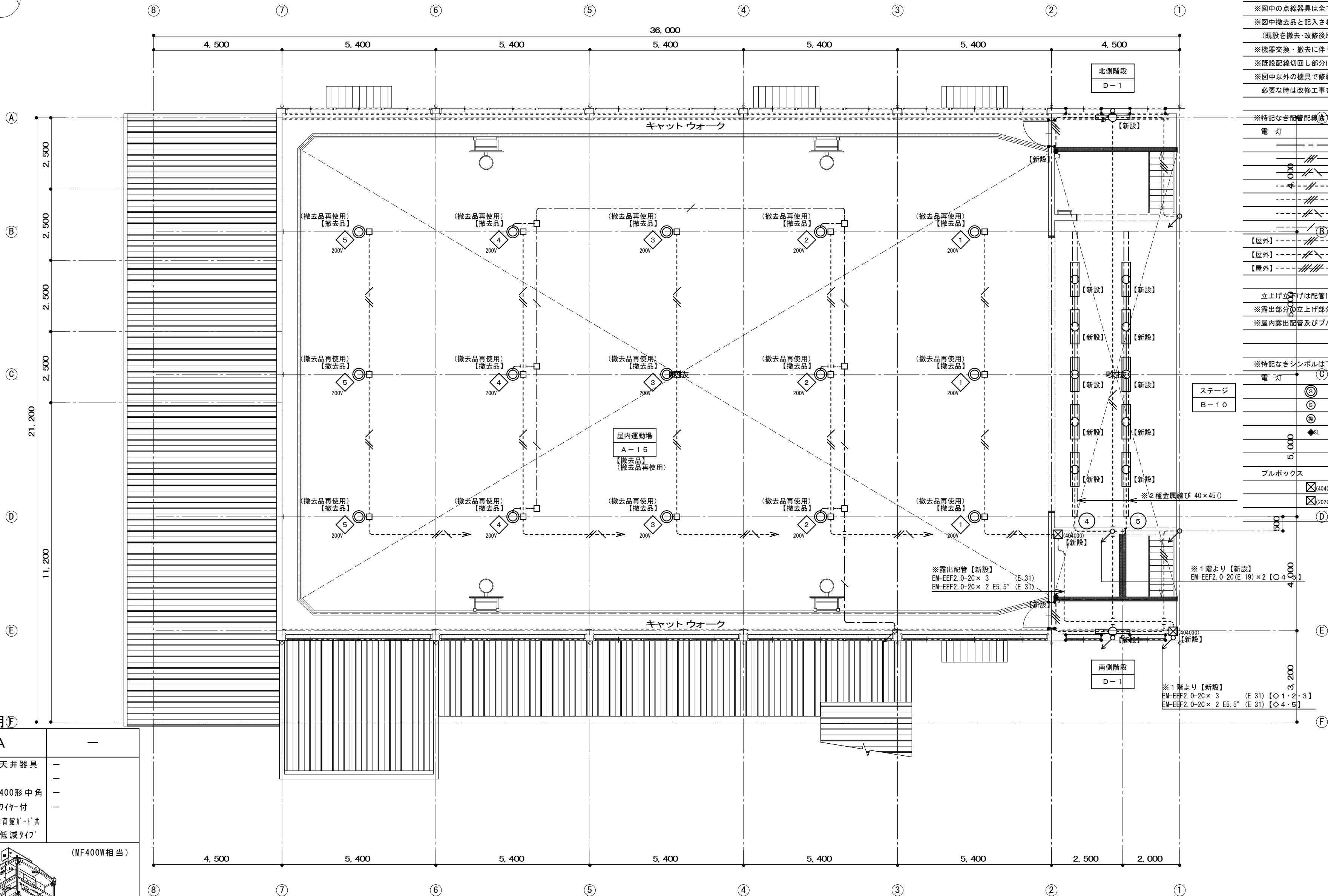
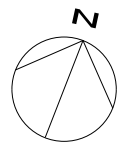
電 灯	天井埋込熱線ヒータ親器 (WTK24818同等品)
	天井埋込熱線ヒータ子器 (WTK29129同等品)
	熱線ヒータ換気接続子器 (WTK29318同等品)
	操作ユニット1回路用 (WTS5820W同等品)

プルボックス	404030	SS 400×400×300
	202020WP	SS 200×200×200 WP-SUS

※床下配管【新設】
EM-EEF2.0-2C(E 19)×2【○4・5】

※2階へ【新設】
EM-EEF2.0-2C×3 (E 31)【◇1・2・3】
EM-EEF2.0-2C×2 E5.5° (E 31)【◇4・5】

[改 修 後]



(撤去品再使用)

A	A	—
光源	LED高天井器具	—
器具電圧	200V	—
器具型式	直付型MF400形中角	—
備考	落下防止ワイヤー付 下面が「ド」+体育館が「ド」共 まぶしさ低減タイプ	—
162.2 lm/w (114W)	(MF400W相当)	
光源寿命60000時間 【グリーン購入法適合品】 【参考】LEDJ21006DN-LD9+LEDX10071G+LEDX-10060G		

2階平面図 (改修後) 1:100

凡 例		
※図中の実線器具は全て新設とする。		
※図中の点線器具は全て既設とする。		
※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。		
(既設を撤去・改修後取付。)		
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。		
※既設配線切回し部分には「ポイント」を設けること。		
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。		
※特記なき配管配線は下記による。		
電 灯	EM-EEF2. 0-2C	(天井内)
	EM-EEF2. 0-3C	(天井内)
	EM-EEF2. 0-3C	(天井内)
	EM-EEF2. 0-2C (E 19)	(露出)
	EM-EEF2. 0-3C (E 25)	(露出)
	EM-EEF2. 0-3C (E 25)	(露出)
	EM-CPEE1. 2-2C (E 19)	(露出)
【屋外】	EM-EEF2. 0-3C (G 222)	(露 出)
【屋外】	EM-EEF2. 0-3C (G 222)	(露 出)
【屋外】	EM-EEF2. 0-3C×2 (G 282)	(露 出)
立上げ立下げは配管にて保護する。		
※露出部分の立上げ部分は、鉄管にて保護する。		
※屋内露出配管及びプルボックスは塗装のこと		
※特記なきシンボルは下記による。		
電 灯	Ⓢ	天井埋込熱線センサー観音 (WTK24818同等品)
	Ⓢ	天井埋込熱線センサー子器 (WTK29129同等品)
	Ⓢ	熱線センサー換気接続子器 (WTK29318同等品)
	◆SL	操作ユニット1回路用 (WTC5820W同等品)
プルボックス		
	ⓧ(404030)	SS 400×400×300 (塗装)
	ⓧ(202020WP)	SS 200×200×200 WP-SUS
※1階より【新設】 EM-EEF2. 0-2C (E 19) ×2 (○4. 5)		
※1階より【新設】 EM-EEF2. 0-2C ×3 (E 31) (◇1. 2×3) EM-EEF2. 0-2C ×2 E5. 5° (E 31) (◇4. 5)		

鹿沼市

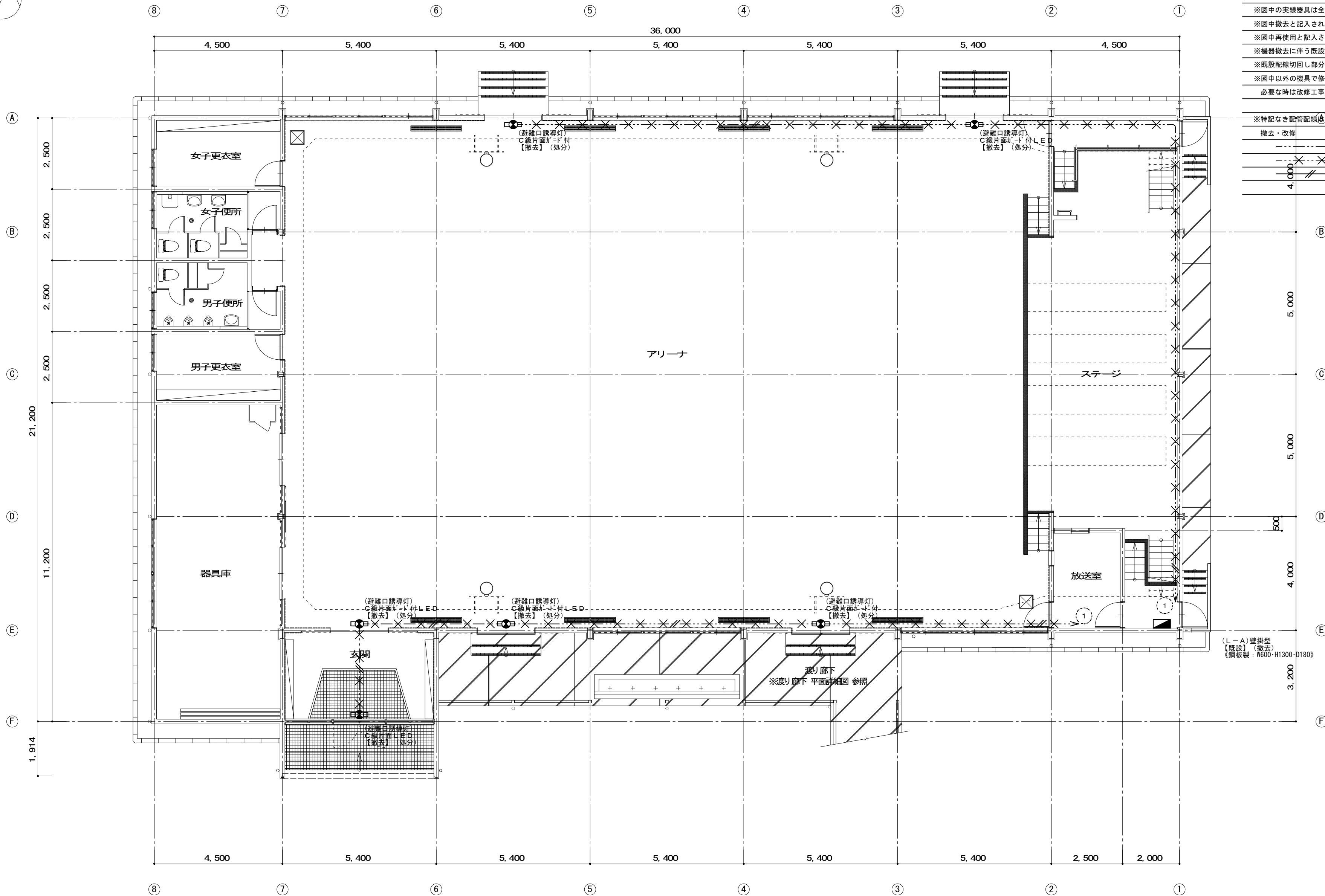
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所

栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4
1級建築士 第351618 石川大悟

工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事 (電気設備工事)

図面名 電灯設備 2階 平面図 [改修後]	承認	作成者	図面番号 E-14
縮尺 A2=1:100	作成日 2026年02月28日		

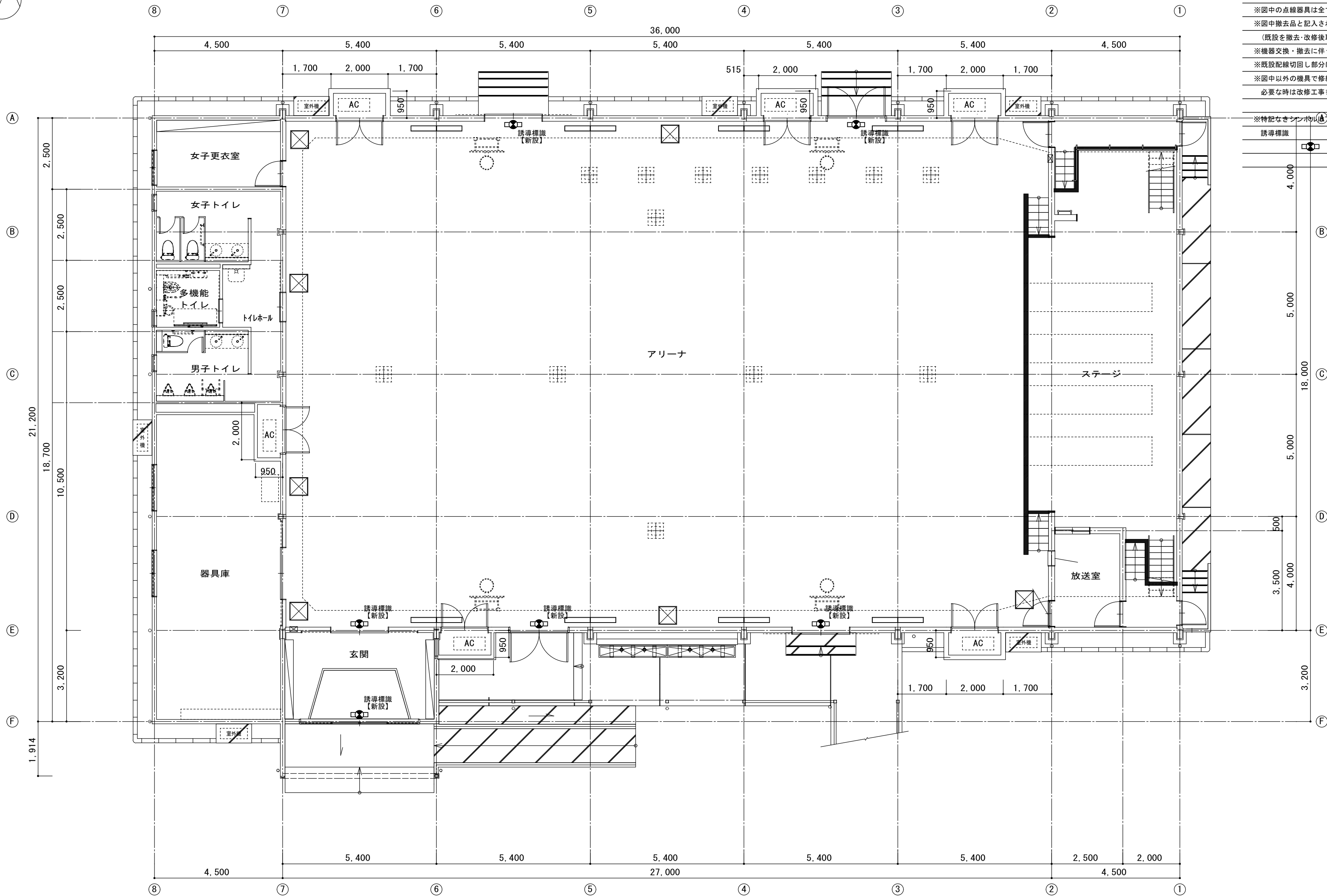
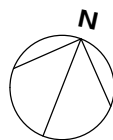
[改 修 前]



凡 例	
※図中の点線器具は全て既設とする。	
※図中の実線器具は全て撤去とする。	
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。	
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。	
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。	
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。	
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。	
※特記なき配管配線は下記による。	
撤去・改修	既設 配管・ケーブル
	既設 配管・ケーブル (撤去)
	IV2.0×2(E 19)

1階平面図 (改修前) 1:100

[改 修 後]



凡 例		
※図中の実線器具は全て新設とする。		
※図中の点線器具は全て既設とする。		
※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。 (既設を撤去・改修後取付。)		
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。		
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。		
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、 必要な時は改修工事を行うこと。		
※特記なきシンボル(A)下記による。		
誘導標識		高輝度蓄光式誘導標識(避難口)

1階平面図 (改修後) 1:100

鹿沼市

一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所

栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4
1級建築士 第351618 石川大悟

工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事 (電気設備工事)

図面名 誘導標識設備 1階 平面図[改修後]

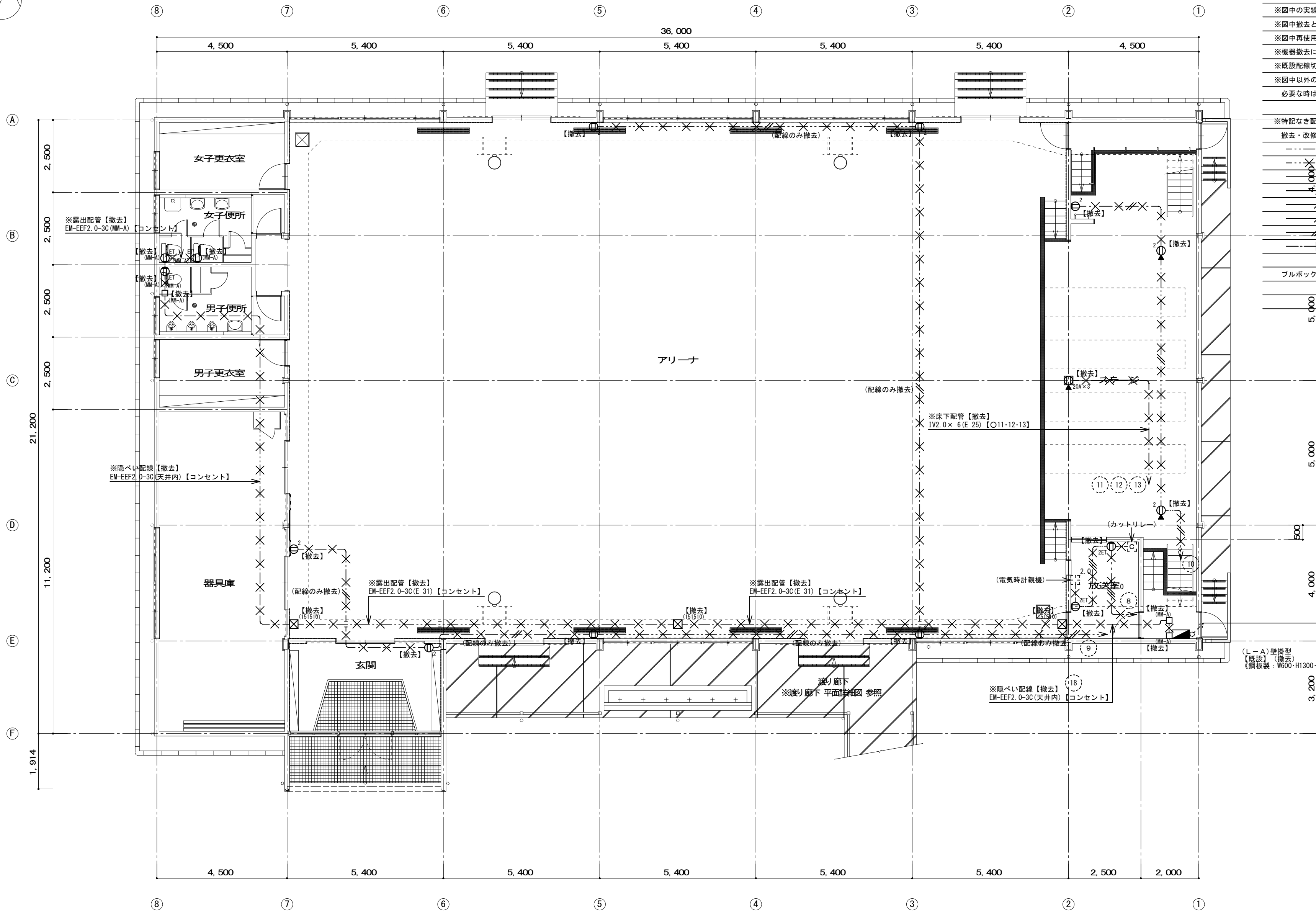
縮尺 A2=1:100

作成日 2026年02月28日

承認 作成者 図面番号

E-16

[改 修 前]



1階平面図（改修前） 1:100

凡 例			
※図中の点線器具は全て既設とする。			
※図中の実線器具は全て撤去とする。			
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。			
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。			
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。			
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。			
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。			
※特記なき配管配線は下記による。			
撤去・改修			
--- 既設 配管・ケーブル			
---×--- 既設 配管・ケーブル（撤去）			
--- 1V1.6×2(E19)			
--- 1V2.0×2(E19)			
--- 1V1.6×3(E19)			
--- 1V2.0×3(E19)			
--- 1V2.0×4(E25)			
--- 立下げ保護(MM-コーナボックス・MM-Aモ-)			
ブルボックス			
☒(151510) SS 100×150×100			

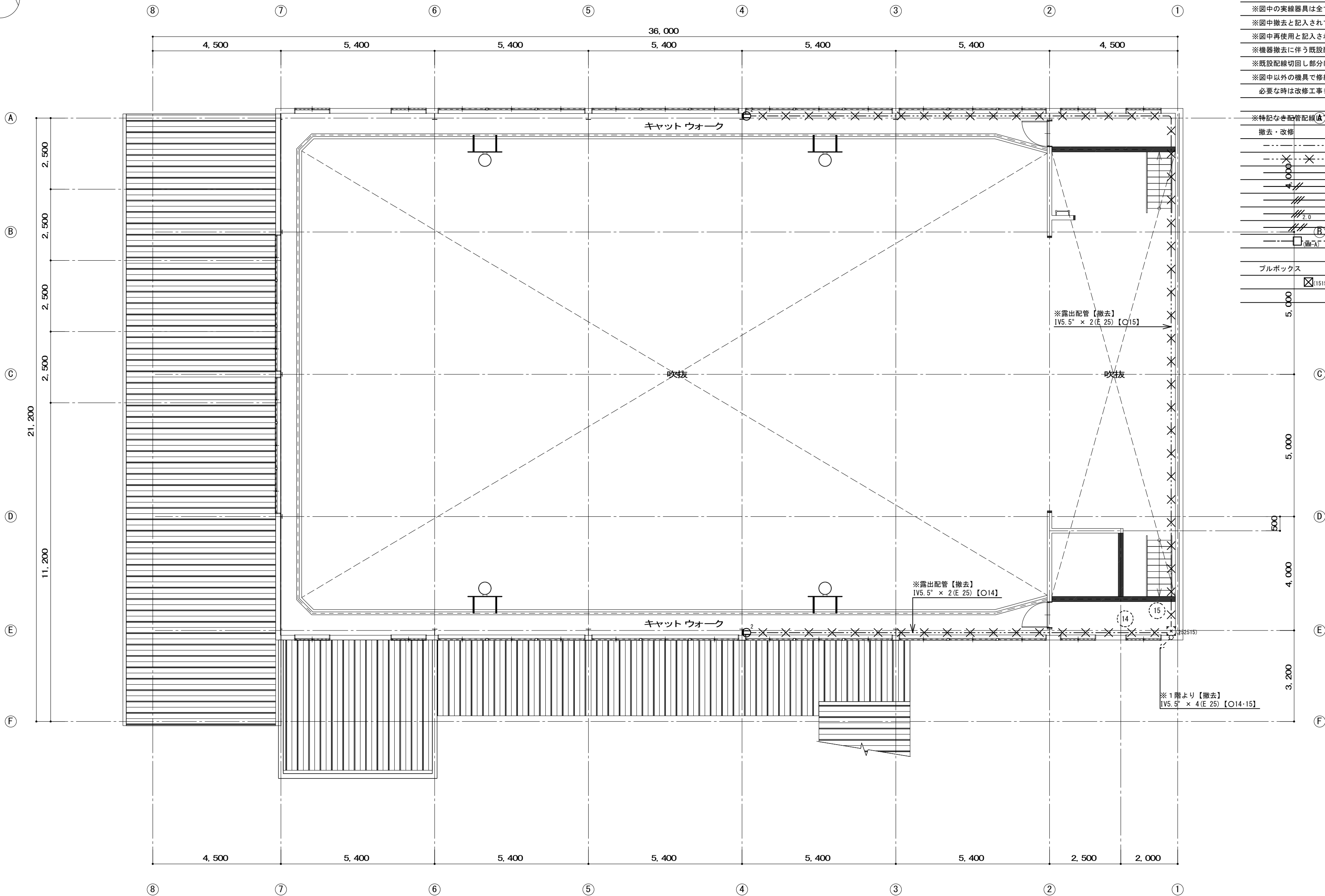
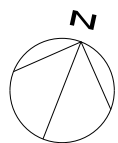
※2階へ【撤去】
IV5.5'×4(E25)【O14・15】

(L-A)壁掛型
【既設】(撤去)
(銅板製：W600・H1300・D180)

鹿沼市

		工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）				
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所		図面名 コンセント設備 1階 平面図[改修前]		承認	作成者	図面番号 E-17
栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大悟		縮尺 A2＝1：100				
		作成日 2026年02月28日				

[改 修 前]

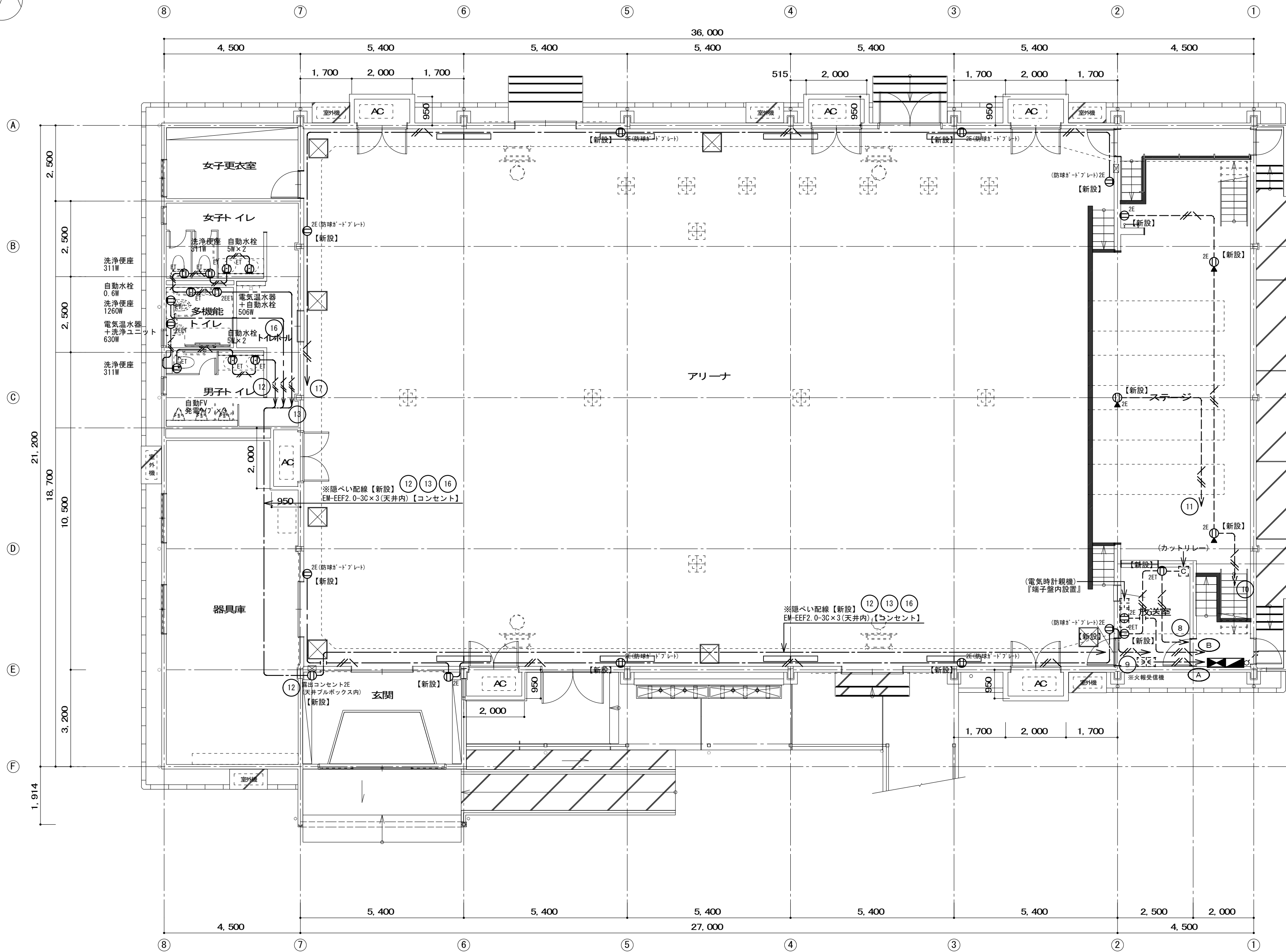


凡 例	
※図中の点線器具は全て既設とする。	
※図中の実線器具は全て撤去とする。	
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。	
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。	
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。	
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。	
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。	
※特記なき配管配線(A)下記による。	
撤去・改修	
----	既設 配管・ケーブル
---- × ----	既設 配管・ケーブル (撤去)
----	IV1.6 × 2 (E 19)
---- ○ ----	IV2.0 × 2 (E 19)
---- /// ----	IV1.6 × 3 (E 19)
---- /// ----	IV2.0 × 3 (E 19)
---- /// ----	IV2.0 × 4 (E 25)
---- /// ----	立下げ保護 (MM-コーナボックス・MM-AE-A)
ブルボックス	
□	SS 100 × 150 × 100

2階平面図 (改修前) 1:100

工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿化改良工事（電気設備工事）			
図面名 コンセント設備 2階 平面図[改修前]		承認	作成者
縮尺 A2＝1:100		作成日 2026年02月28日	図面番号 E-18
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所			
栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大悟			

[改 修 後]



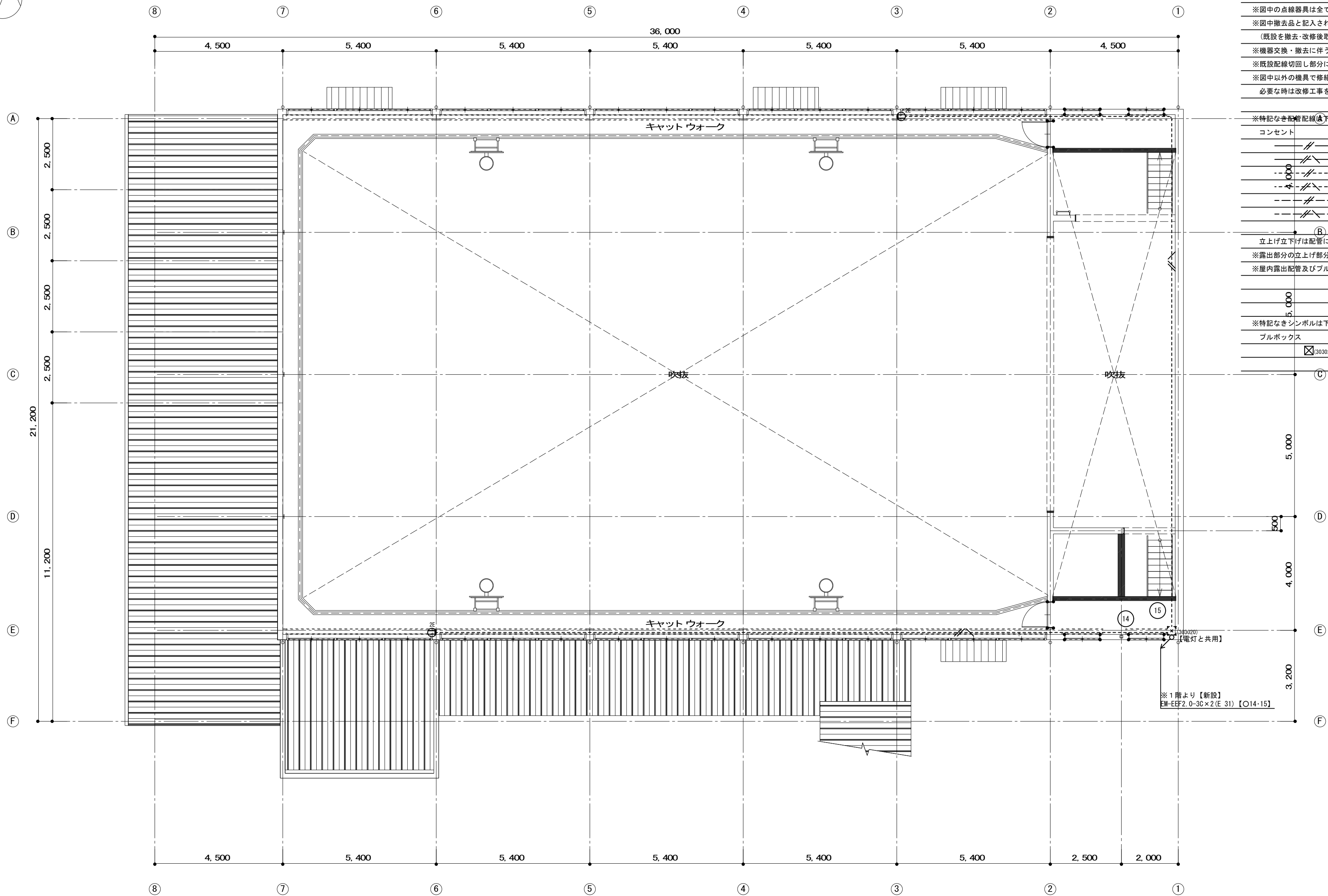
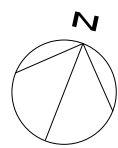
凡 例			
※図中の実線器具は全て新設とする。			
※図中の点線器具は全て既設とする。			
※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。 (既設を撤去・改修後取付。)			
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。			
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。			
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修、 必要な時は改修工事を行うこと。			
※特記なき配管配線は下記による。			
コンセント			
	EM-EEF2.0-2C	(天井内)	
	EM-EEF2.0-3C	(天井内)	
	EM-EEF2.0-2C (E 19)	(露出)	
	EM-EEF2.0-3C (E 25)	(露出)	
	EM-EEF2.0-2C (PF16)	(床 下)	
	EM-EEF2.0-3C (PF22)	(床 下)	
立上げ立下げは配管にて保護する。			
※露出部分の立上げ部分は、鉄管にて保護する。			
※屋内露出配管及びプルボックスは塗装のこと			
※特記なきシンボルは下記による。			
プルボックス			
	(303020)	SS 300×300×200	

1階平面図 (改修後) 1:100

鹿沼市

		工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）			
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所 栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大悟		図面名 コンセント設備 1階 平面図[改修後]		承認	作成者
		縮尺 A2＝1：100			
					E-19

[改 修 後]

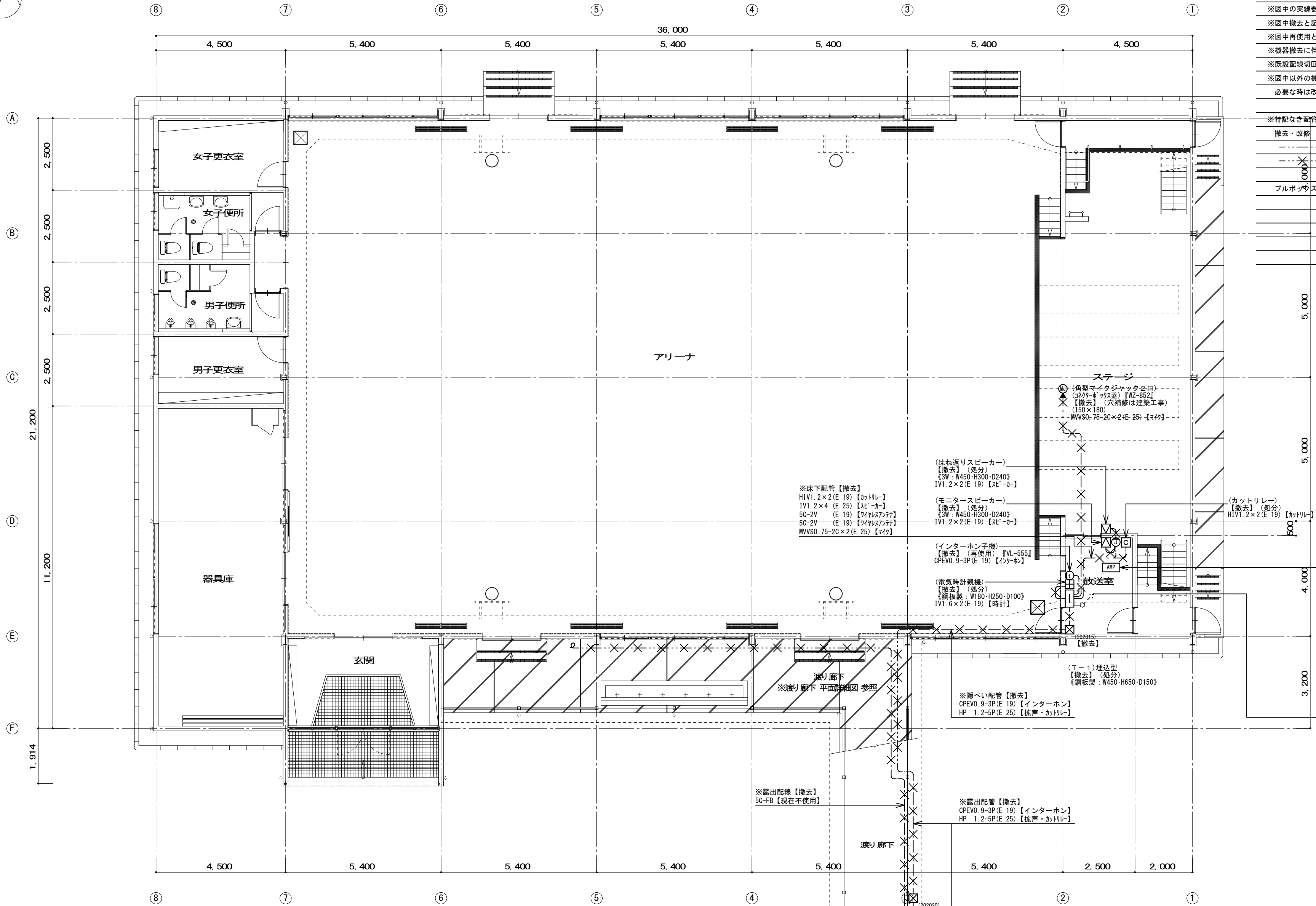
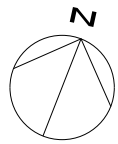


凡 例			
※図中の実線器具は全て新設とする。			
※図中の点線器具は全て既設とする。			
※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。			
(既設を撤去・改修後取付。)			
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。			
※既設配線切回し部分には'ポイント'ボックスを設けること。			
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、			
必要な時は改修工事を行うこと。			
※特記なき配管配線は下記による。			
コンセント			
	EM-EFF2. 0-2C	(天井内)	
	EM-EFF2. 0-3C	(天井内)	
	EM-EFF2. 0-2C (E 19)	(露出)	
	EM-EFF2. 0-3C (E 25)	(露出)	
	EM-EFF2. 0-2C (PF16)	(床 下)	
	EM-EFF2. 0-3C (PF22)	(床 下)	
立上げ立下げは配管にて保護する。			
※露出部分の立上げ部分は、鉄管にて保護する。			
※屋内露出配管及びプルボックスは塗装のこと			
※特記なきシンボルは下記による。			
プルボックス			
	(303020)	SS 300×300×200	

2階平面図 (改修後) 1:100

				鹿沼市				
				工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）				
				図面名 コンセント設備 2階 平面図[改修後]		承認	作成者	図面番号
				縮尺 A2＝1：100		作成日 2026年02月28日		E-20
				一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所				
				栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大樹				

[改 修 前]



1階平面図（改修前） 1:100

凡 例			
※図中の点線器具は全て既設とする。			
※図中の実線器具は全て撤去とする。			
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。			
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。			
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。			
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。			
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。			
※特記なき配管配線は下記による。			
撤去・改修			
----- 既設 配管・ケーブル			
---X--- 既設 配管・ケーブル（撤去）			
ブルボンダス			
☒(202015) SS 200×200×150			
☒(202020) SS 200×200×200			
☒(202500) SS 250×250×200			
☒(303020WP) SS 300×300×200 WP-SUS			

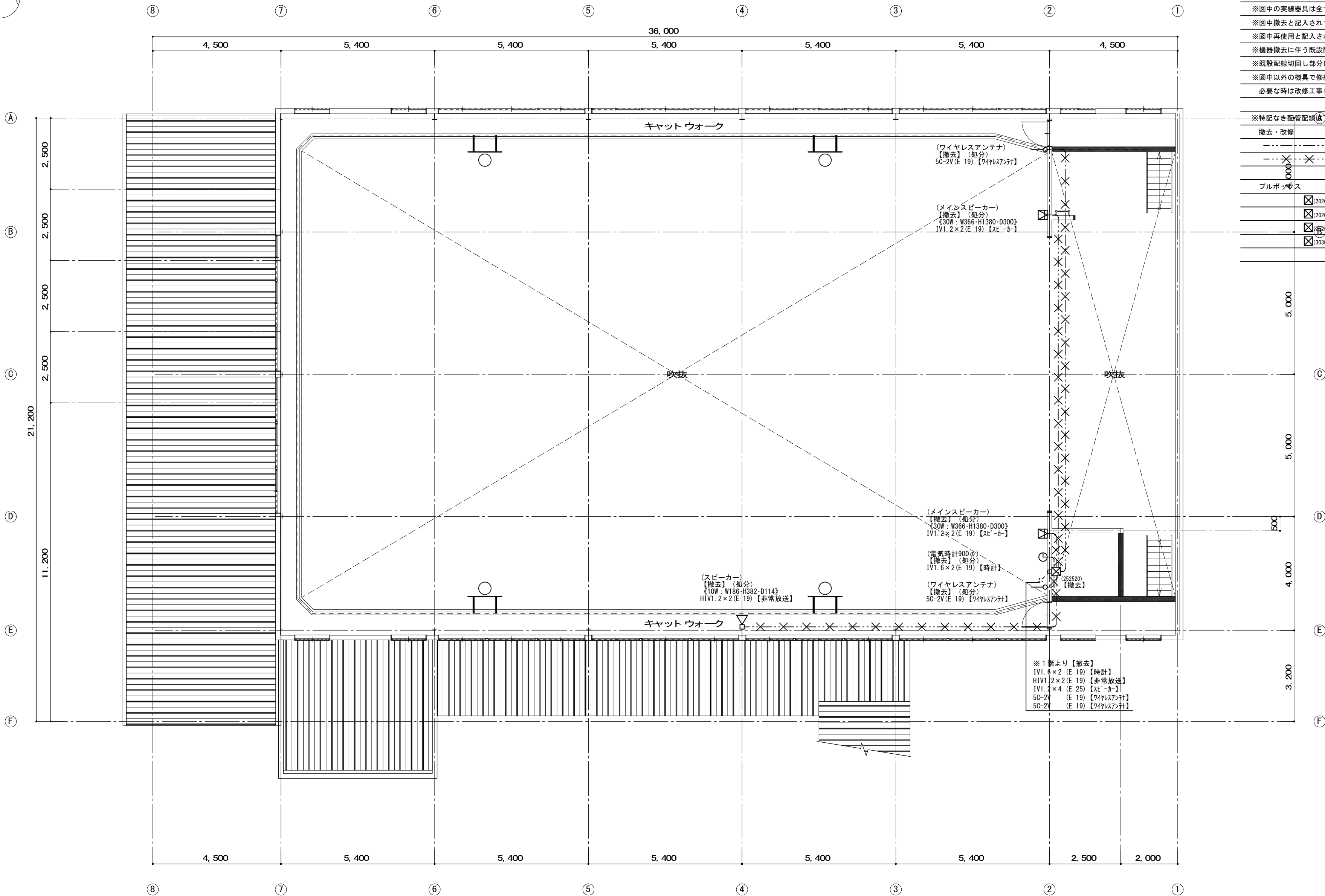
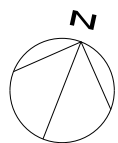
A V 機器【撤去】	
・A V ラック	【W540-H1130-D800】
・パワーアンプ	【パナソニック WA-H60】
・レコードプレーヤー	【テクニクス】
・ワイヤレスレシーバー	【パナソニック WX-4020】
・ミニディスクプレーヤー	【DENON DMD-800】
・CD/DVD プレーヤー	【SONY DVP-NS575P】

※2階へ【撤去】	
IV1.6×2 (E 19) 【時計】	
HV1.2×2 (E 19) 【非常放送】	
IV1.2×4 (E 25) 【スピーカ】	
50-2V (E 19) 【ワイヤレスリシーバ】	
50-2V (E 19) 【ワイヤレスリシーバ】	

一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所
弱電・拡声・音響設備 1 階 平面図【改修前】
〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4
1級建築士 第351618 石川大悟

工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）			
図面名	承認	作成者	図面番号
弱電・拡声・音響設備 1 階 平面図【改修前】			E-21
縮尺	作成日		
A2=1:100	2026年02月28日		

[改 修 前]



2階平面図（改修前） 1:100

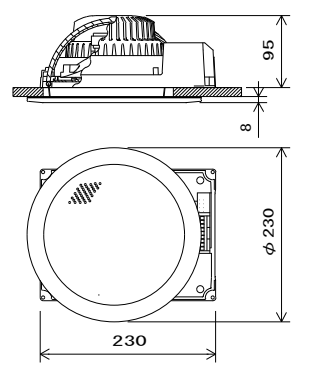
凡 例			
※図中の点線器具は全て既設とする。			
※図中の実線器具は全て撤去とする。			
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。			
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。			
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。			
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。			
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。			
※特記なき配管配線は下記による。			
撤去・改修			
--- 既設 配管・ケーブル			
---X--- 既設 配管・ケーブル（撤去）			
ブルボン			
X (202015) SS 200×200×150			
X (202020) SS 200×200×200			
X (202520) SS 250×250×200			
X (303020WP) SS 300×300×200 WP-SUS			

※1階より【撤去】
IV1.6×2(E19)【時計】
HIV1.2×2(E19)【非常放送】
IV1.2×4(E25)【スピーカー】
5C-2V(E19)【ワイヤレスアンテナ】
5C-2V(E19)【ワイヤレスアンテナ】

工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）			
図面名 弱電・拡声・音響設備 2階 平面図[改修前]		承認	作成者
縮尺 A2=1:100		作成日 2026年02月28日	図面番号 E-22
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所 栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大悟			

天井埋込型スピーカー A T T 付

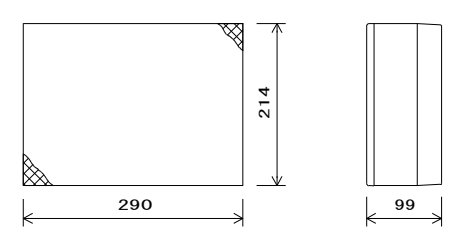
L 級



定格入力	3 W (3 . 3 k Ω) , 1 W (1 0 k Ω)
出力音圧レベル	9 5 d B (1 W , 1 m)
周波数特性	9 0 H z ~ 1 5 k H z
スピーカー	1 6 c m コーン型
仕 上	ネット : アルミ
その他	防塵カバー一体型 音量調節 5 段切換

木製壁掛型スピーカー A T T 付

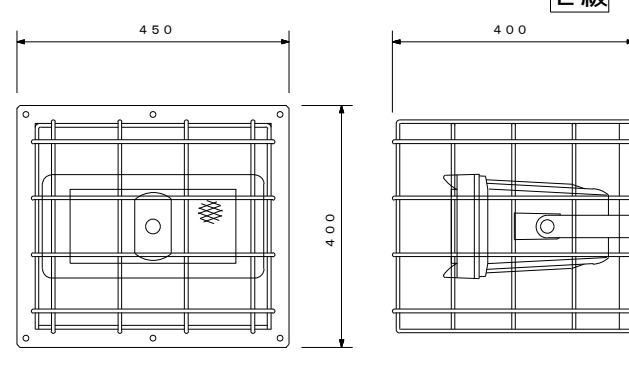
L 級



定格入力	3 W (3 . 3 k Ω) , 1 W (1 0 k Ω)
出力音圧レベル	9 5 d B (1 W , 1 m)
周波数特性	1 6 0 H z ~ 1 7 k H z
スピーカー	1 6 c m コーン型
仕 上	本体 : 木製 ライトグレー ネット : ジャージ ライトグレー
その他	差込型コネクターによるワンタッチ結線、音量調節器付

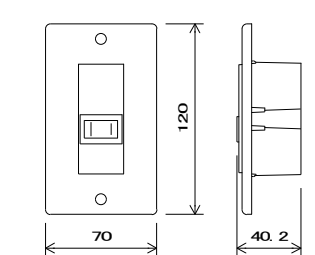
ワイドホーンスピーカー (防球ガード付)

L 級



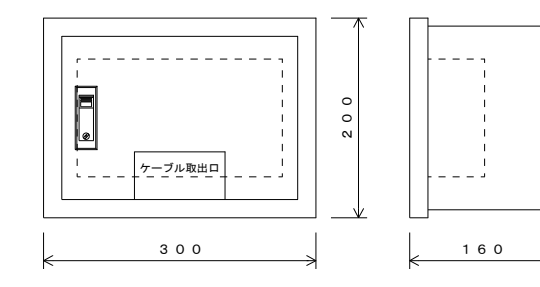
定格入力	1 5 W (6 7 0 Ω) , 1 0 W (1 k Ω) , 5 W (2 k Ω)
出力音圧レベル	9 7 d B (1 W , 1 m)
周波数特性	1 5 0 H z ~ 1 5 k H z
スピーカー	1 2 c m 防滴コーン型
水平指向性	9 0 °
仕 上	ホーン・カバー : 樹脂 オフホワイト
その他	防塵・防水性能 : I P 6 5 スピーカガード付

電源カットリレー



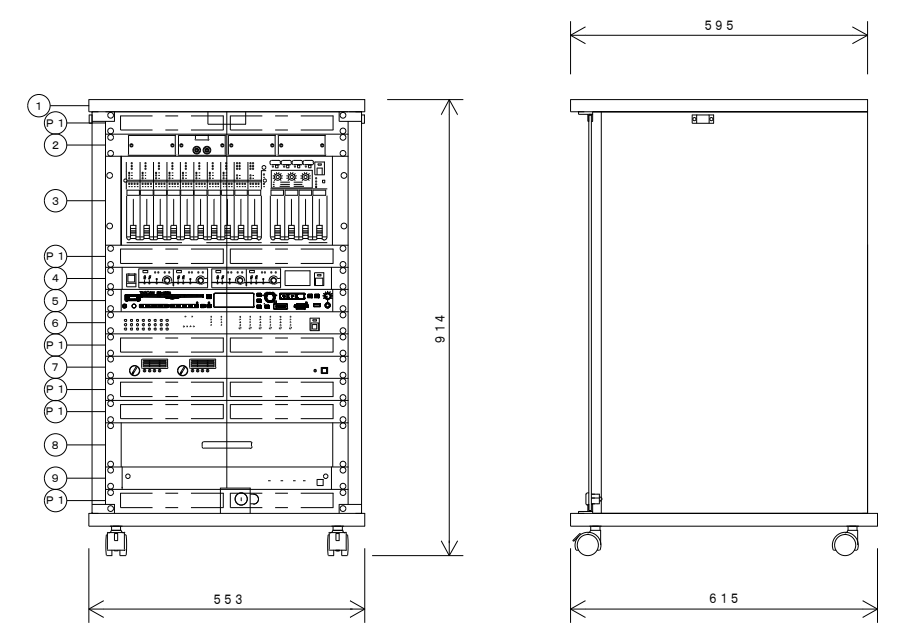
電 源	A C 1 0 0 V 5 0 / 6 0 H z
電力容量	最大 8 0 0 W
電流容量	最大 1 0 A
制御方式	非常時 D C 2 4 V 断により A C 1 0 0 V 断制御
制御電流	D C 2 4 V 1 0 m A
適合ボックス	露出 : J I S 1 個用スイッチボックス 埋込 : J I S 1 個用中形四角浅形カバー付

ワゴンアンプ接続盤



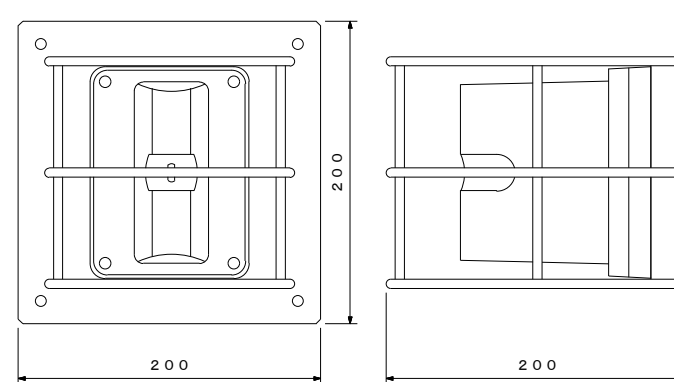
材 質	銅板 (S E C C) t 1 . 6 m m
表面処理	粉体塗装 ライトアイボリー
コネクター	ワイヤレス用 : B C J - J R U K x 2 マイク用 : X L R 3 - 3 2 F 7 7 x 2 スピーカー用 : X L R 4 - 3 2 F 7 7 x 4

ワゴンアンプ



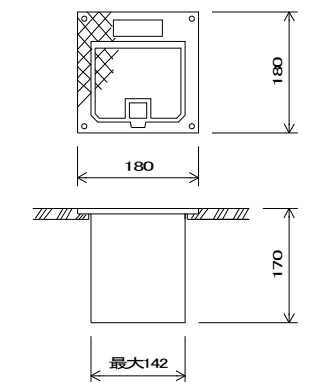
電 源	A C 1 0 0 V 5 0 / 6 0 H z
木製ラック	表面 : コート紙 黒ガラス面・透視強化ガラス (壁付) , 2 7 0 ° 開閉
外部入力パネル	R C A ビンジャック (音声 x 2)
デジタルステレオミキサー	入力 : モノラル x 8 , ステレオ x 7 出力 : モノラル x 4 , 録音 (L , R) 自動音場補正 (A R C) x 4 (各系統独立設定) ハウリング抑制 (F B S) x 8 (各系統独立設定) オートミュート (D U C K E R) x 1 (独立制御) フィルター x 8 (各系統独立設定) トーンコントローラー x 1 0 (各系統独立設定) パラメトリックイコライザー x 4 入力 : アンテナ x 4 , ミキシング x 1 出力 : 単独 x 4 , ミキシング x 1 受信周波数 : 8 0 0 M H z 帯 機能 : デジタルトゥルダイバシディ受信、 接点出力 x 4 , ソフトによるシステム状態監視
SD / U S B 対応 CD プレーヤー	チューナーユニット : 4 波実装済 (最大 4 波) 対応メディア : C D , C D - R , C D - R W U S B メモリー , S D カード , S D H C カード
デジタルスピーカープロセッサー	A M / F M ラジオチューナー , B l u e t o o t h 付 入出力 : 入力 x 2 , 出力 x 6 信号処理 : クロスオーバー (2 , 3 , 4 w a y) , パラメトリックイコライザー、ディレイ、 コンプレッサー、マトリクス (2 x 6) 機能 : スピーカー E Q 特性ライブラリー内蔵、 出力 M U T E x 6 , 接点入力 x 4 , L A N 接続
デジタルパワーアンプ	出力 : 2 5 0 W x 2 (4 Ω) , 1 7 0 W x 2 (8 Ω) B R I D G E : 5 0 0 W x 1 (8 Ω)
その他	引出しパネル、主電源パネル共

壁取付用ワイヤレスアンテナ (防球ガード付)



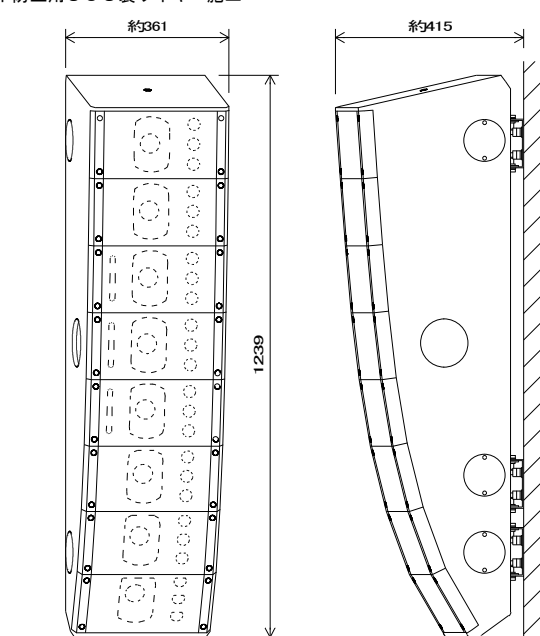
電 源	D C 7 ~ 1 2 V (本体より供給)
消費電流	1 5 m A (9 V 時)
受信周波数	8 0 0 M H z 帯
ダイボールド比相対利得	約 + 8 d B
アッテネーター	0 , - 1 0 , - 2 0 d B
その他	防水性能 : I P X 2 壁取付用, 防球ガード付

フロアマイクコンセント



コネクター	キャンノン X L R - 3 - 1 3 相当品 x 2
仕 上	プレート : アルミダイカスト シルバーメタリック

ラインアレイスピーカー (防球構造)



エンクロージャ形式	バスレフ型
連続プログラム入力	7 5 0 W
出力音圧レベル	9 6 d B (1 W , 1 m 換算 , 測定距離 4 m)
周波数特性	7 0 H z ~ 2 0 k H z
クロスオーバー周波数	3 k H z
指向角	水平 : 1 0 0 ° 垂直 : 3 5 °
角度調節範囲	下向き : 0 ° , 1 ° , 2 ° , 3 ° 内振り : 5 ° , 1 0 °
スピーカー	1 3 c m コーン型 x 8 バランスドーム型 x 2 4
仕 上	エンクロージャ : 合板 黒 パンチングネット : 銅板 黒
その他	スピーカー内振り金具付

参考図とする

鹿沼市

一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所

栃木県知事登録 A へー 2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4
1 級建築士 第351618 石川大悟

工事名称
鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事 (電気設備工事)

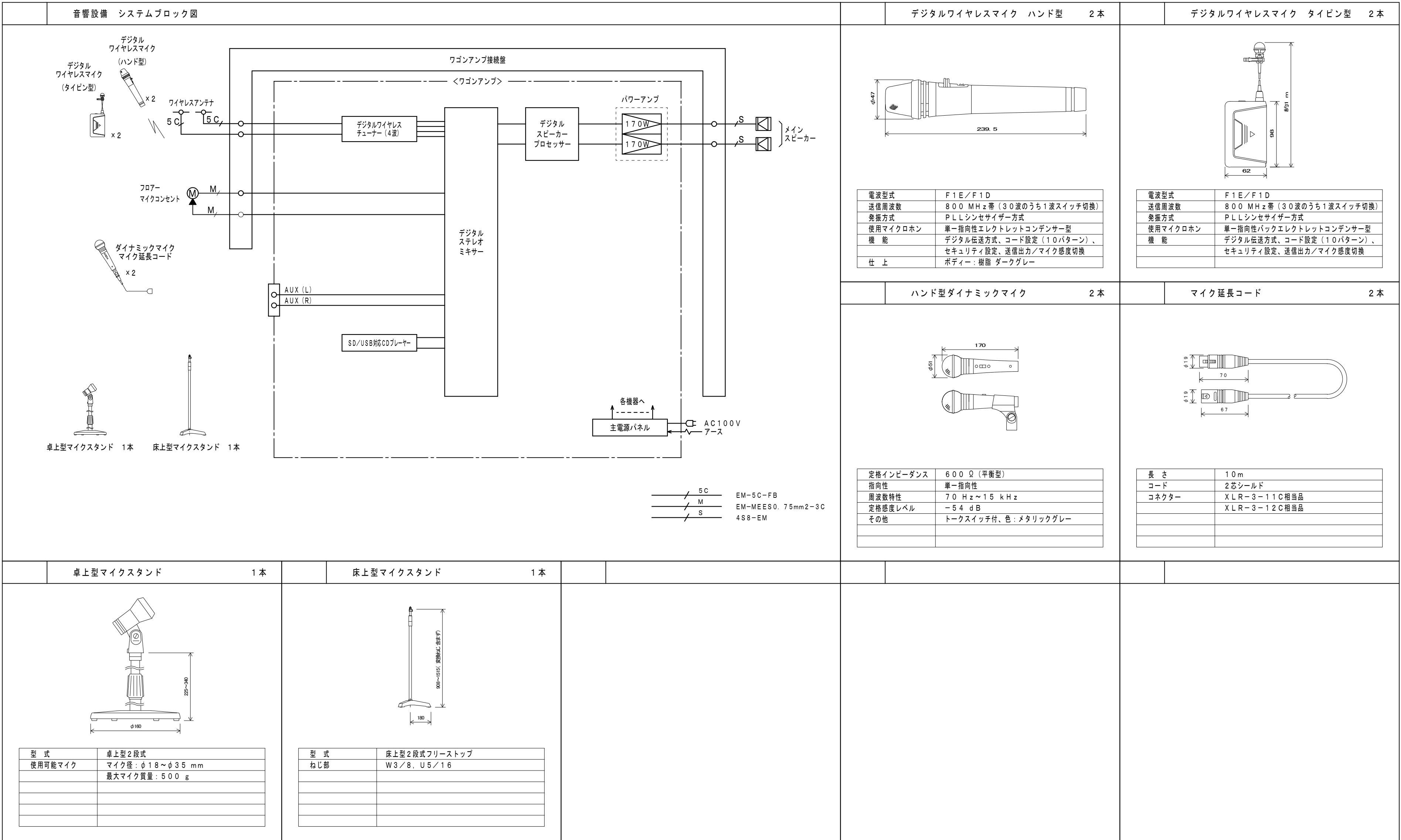
図面名
弱電設備機器姿図 (1)

縮尺
NO SCALE

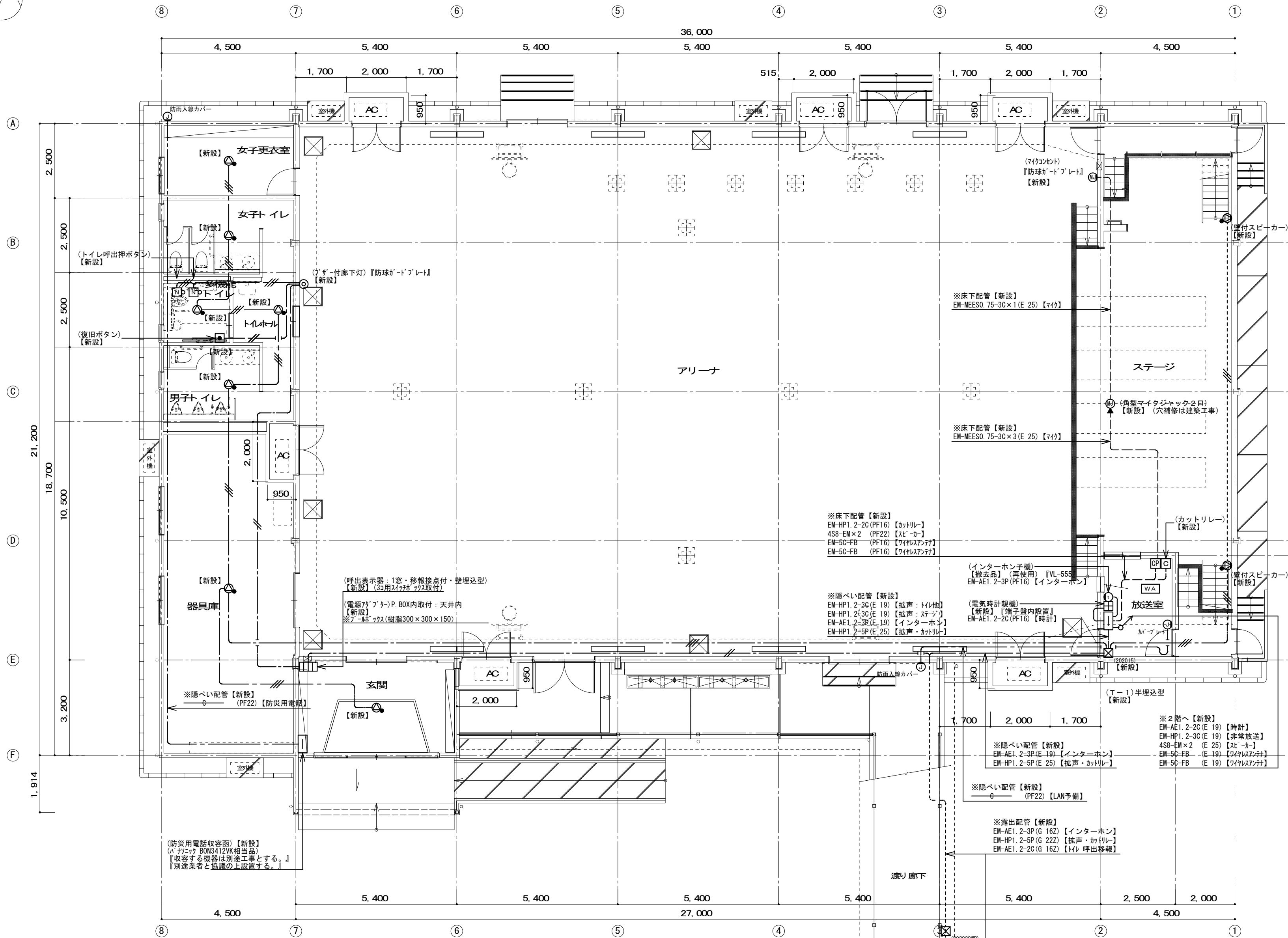
承認

作成者

図面番号
E-23



[改 修 後]



1階平面図 (改修後) 1:100

凡 例		
※図中の実線器具は全て新設とする。		
※図中の点線器具は全て既設とする。		
※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。 (既設を撤去・改修後取付。)		
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。		
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。		
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修、 必要な時は改修工事を行うこと。		
※特記なき配管配線は下記による。		
拡声設備 (放送)	EM-HP 1.2-3C	(天井内)
	EM-HP 1.2-3C (E 19)	(露 出)
誘導支援 (トイレ呼出)	EM-AE 1.2-2C	(天井内)
	EM-AE 1.2-3C	(天井内)
立上げ立下げは配管にて保護する。		
※露出部分の立上げ部分は、鉄管にて保護する。		
※屋内露出配管及びプルボックスは塗装のこと		
※特記なきシンボルは下記による。		
拡声設備 (放送)	天井埋込スピーカ (A T T 付)	
	壁掛型スピーカ (A T T 付)	
	ホーン型スピーカ	
音響設備	WA	ワゴンアンプ
	CP	ワゴン接続プレート
	ME	メインスピーカ
	CC	床埋込型マイクコンセント 2口
	CA	電源カトリレー
誘導支援 (トイレ呼出)	WA	ワイヤレスアンテナ (ガード付)
	CP	
	ME	
	CC	
	CA	
情報表示 (時計)	WA	呼出表示器 (1窓用)
	CP	電源アダプター共
	ME	ブザー付廊下灯『防球ガードプレート』
	CC	復旧ボタン
	CA	トイレ呼出押ボタン (引きひも付)
プルボックス	WA	
	CP	
	ME	
※2階へ【新設】	EM-AE1.2-2C (E 19) 【時計】	
	EM-HP1.2-3C (E 19) 【非常放送】	
	4S8-EM×2 (E 25) 【スピーカー】	
	EM-SC-FB (E 19) 【ワイヤレスアンテナ】	
	EM-SC-FB (E 19) 【ワイヤレスアンテナ】	

鹿沼市

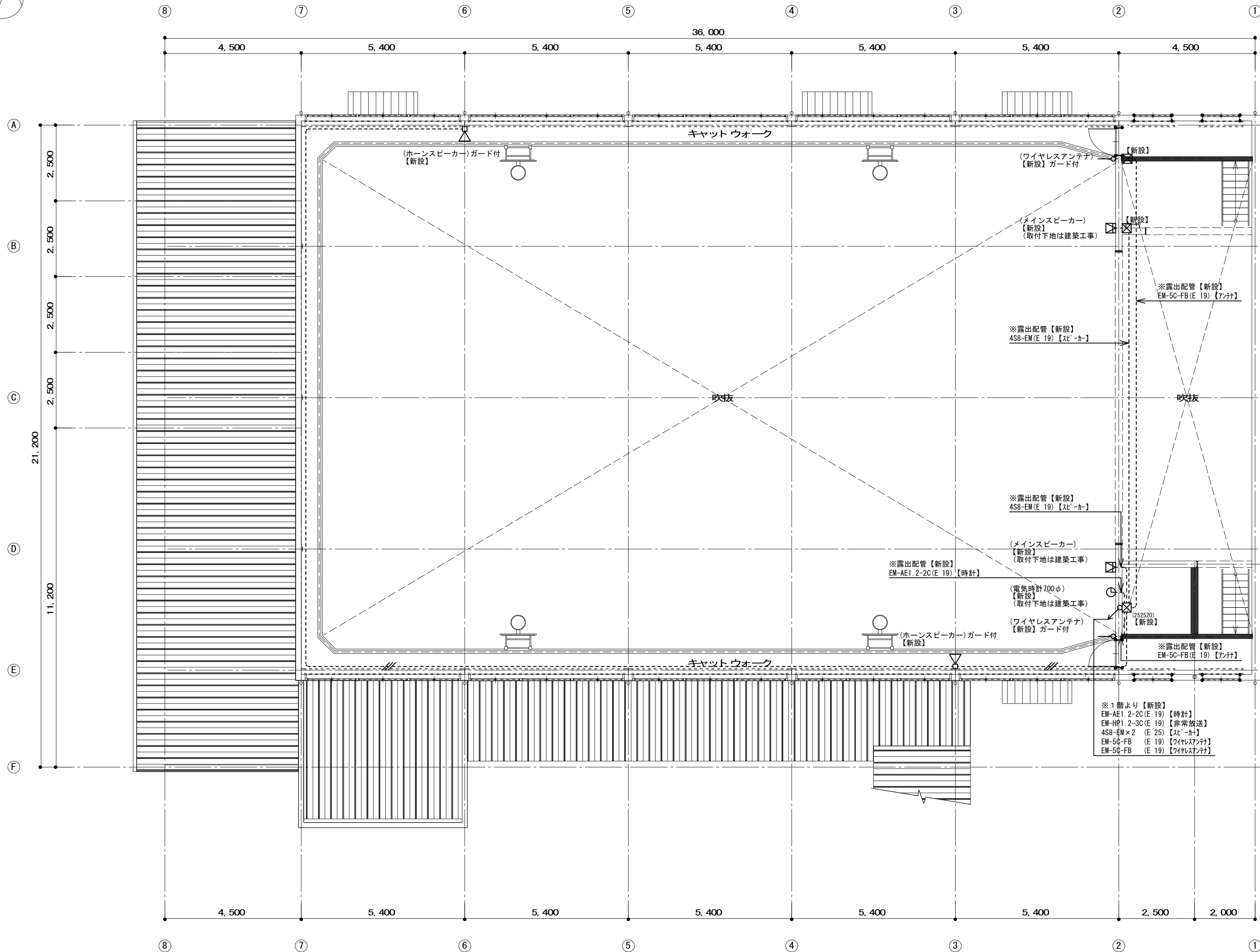
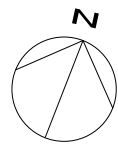
工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事 (電気設備工事)

図面名	承認	作成者	図面番号
弱電・拡声・音響設備 1階平面図(改修後)			E-26
縮尺 A2=1:100	作成日 2026年02月28日		

一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所

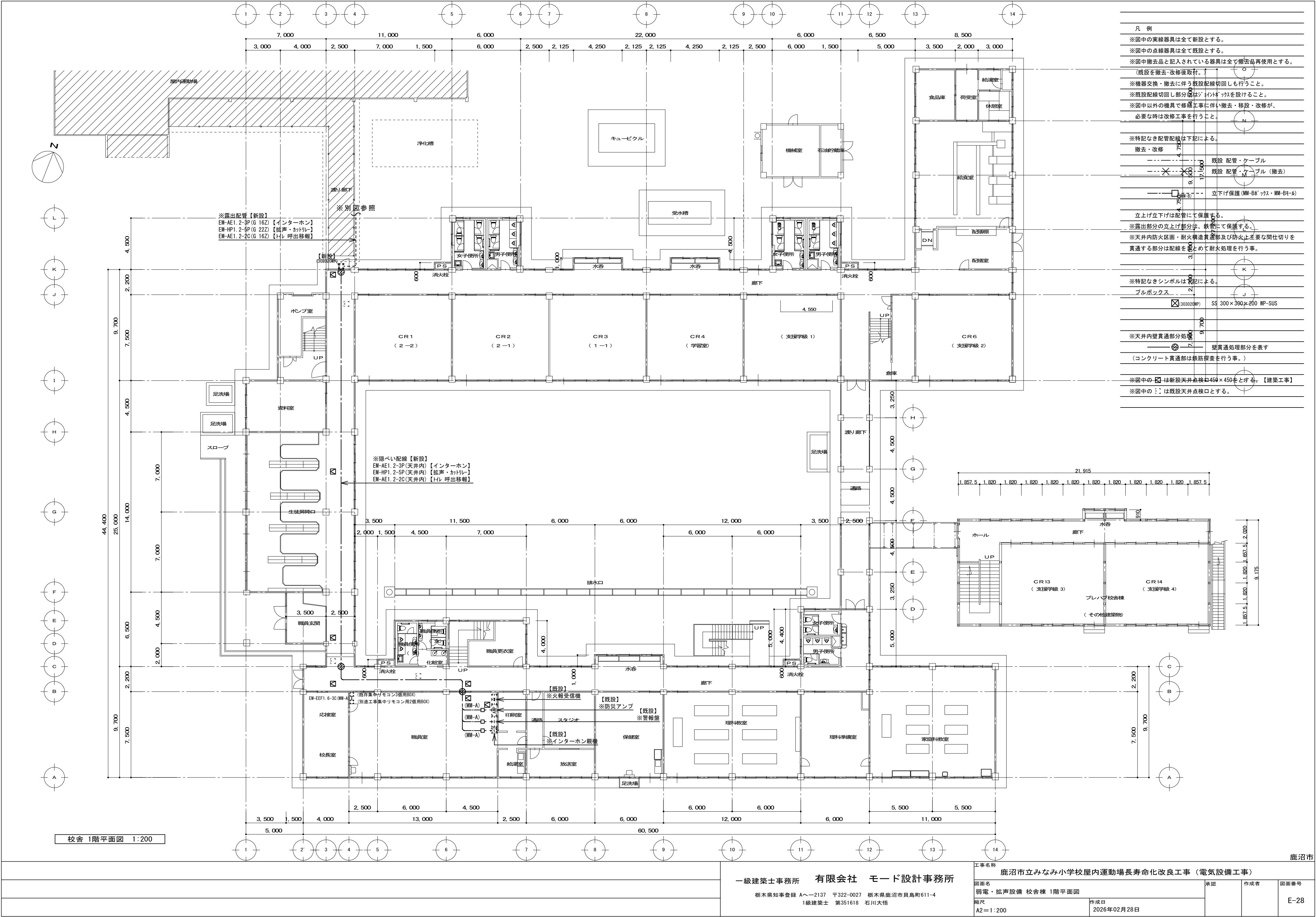
〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4
TEL 0285-351618 FAX 0285-351619
1級建築士 第351618 石川大悟

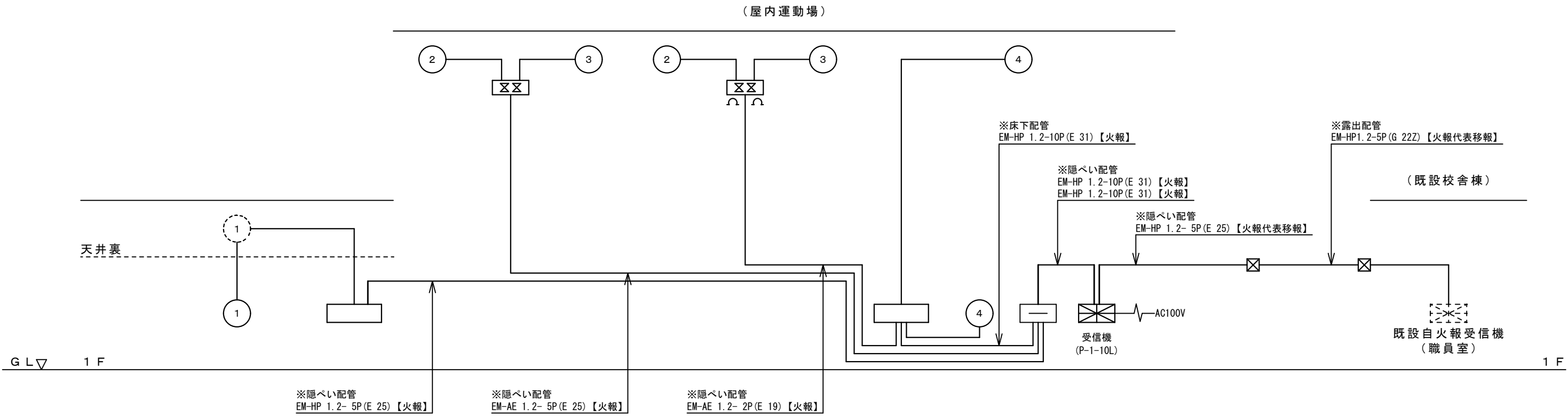
[改 修 後]



2階平面図（改修後） 1:100

凡 例			
※図中の実線器具は全て新設とする。			
※図中の点線器具は全て既設とする。			
※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。			
(既設を撤去・改修後取付。)			
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。			
※既設配線切回し部分には'インベ'ックスを設けること。			
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、			
必要時は改修工事を行うこと。			
※特記なき配管配線は下記による。			
拡声設備 (放送)			
EM-HP 1.2-3C (天井内)			
EM-HP 1.2-3C (E 19) (露 出)			
誘導支援 (トイレ呼出)			
EM-AE 1.2-2C (天井内)			
EM-AE 1.2-3C (天井内)			
※露出配管【新設】			
EM-5C-FB (E 19) (フタ付)			
※露出配管【新設】			
4S8-EM (E 19) (スピーカー)			
※特記なきシンボルは下記による。			
拡声設備 (放送)			
天井埋込スピーカ (A T T付)			
壁掛型スピーカ (A T T付)			
ホーン型スピーカ			
音響設備			
WA ワゴンアンプ			
CP ワゴン接続プレート			
MEI メインスピーカ			
床埋込型マイクコンセント2口			
電源カットリレー			
ワイヤレスアンテナ (ガード付)			
誘導支援 (トイレ呼出)			
呼出表示器 (1 窓用)			
電源アダプター共			
ブザー付廊下灯『防球ガードプレート』			
復旧ボタン			
トイレ呼出押ボタン (引きひも付)			
情報表示 (時計)			
ハス発生器2回路型 (停電補償付)			
モーター時計付			
壁掛型子時計 700φガード付			
ブルボックス			
SS 200×200×100			
SS 200×200×150			
SS 250×250×200			
SS 200×200×200 WP-SUS			
SS 300×300×200 WP-SUS			



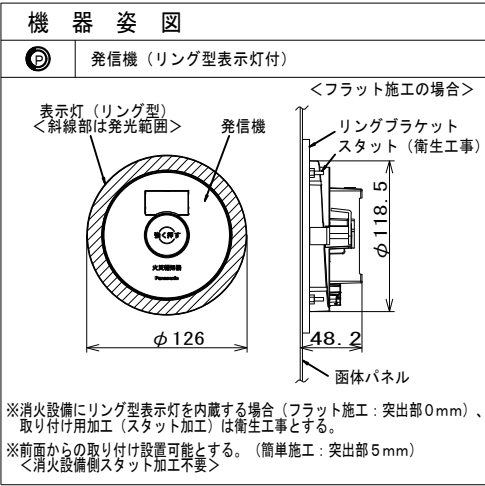


自動火災報知設備 系統図

凡 例			
記 号	名 称	備 考	
	受信機	P 型 1 級	機器仕様参照
	端子盤		弱電工事
	既設受信機	P 型 1 級	既設
	機器収容箱	収容	
	発信機	P 型 1 級	
	リング型表示灯	A C ・ D C 2 4 V L E D 式	
	ベル	D C 2 4 V	
	光電式スポット型感知器	2 種	自己保持型
	差動式スポット型感知器	2 種	自己保持型
	差動式スポット型感知器	2 種	自己保持型 ガード付
	差動式スポット型感知器	2 種	自己保持型 天井ウラ取付
	定温式スポット型感知器	1 種 7 0 ℃ 防水型	自己保持型
	終端抵抗	1 0 k Ω	
	自火報警戒区域線		
	自火報警戒区域番号	平面区画	
	自火報警戒区域番号	階段	
	自火報警戒区域番号	天井ウラ	
	運動用感知器番号		
	動作表示番号	防火戸用	
	配管配線	露出	
	配管配線	床下いんべい	
	天井内ころがし配線		
	配管配線立上げ立下げ		
	ブルボックス		

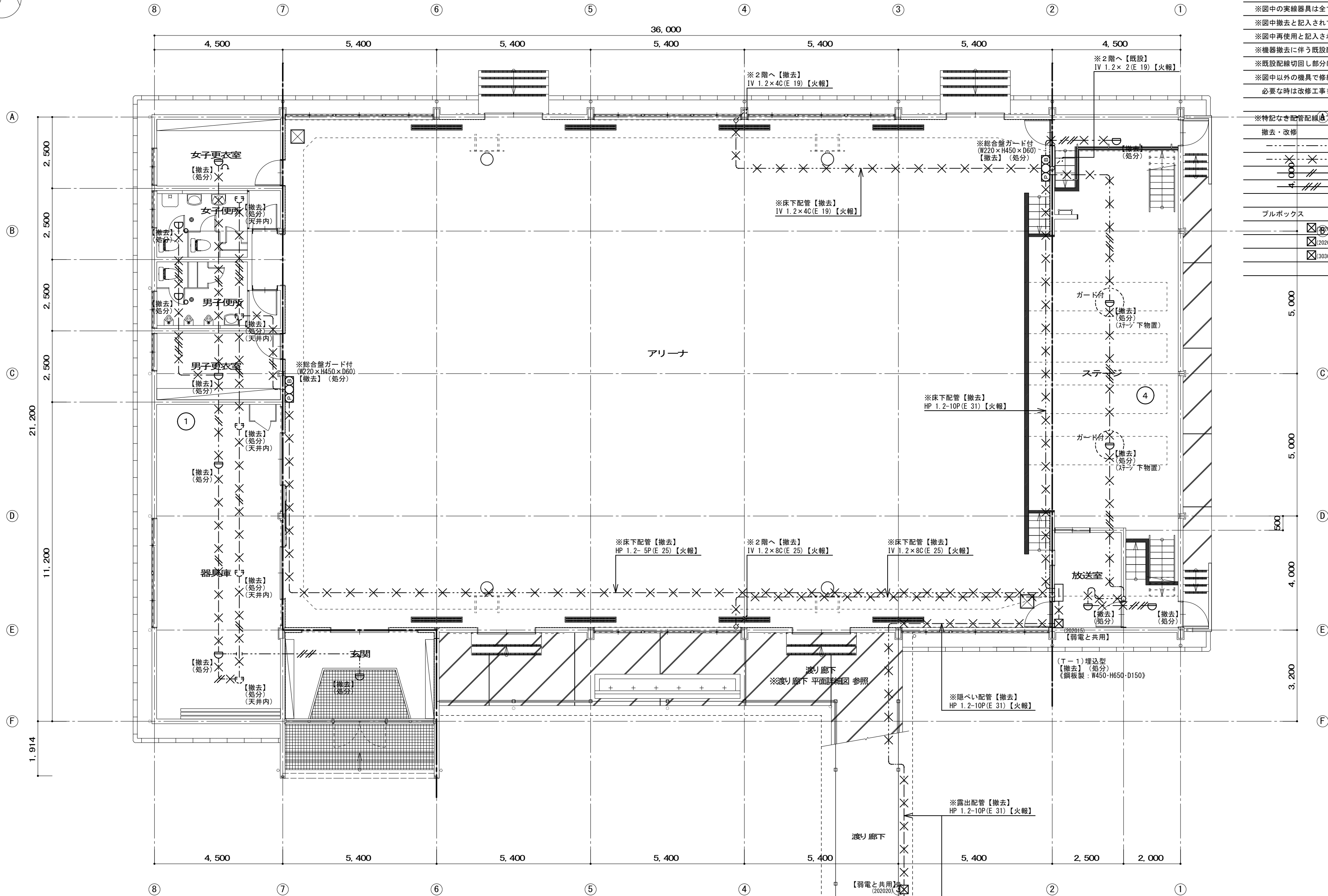
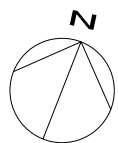
注 記			
・地区ベル鳴動方式は一斉鳴動（逐次鳴動）方式とする。			
・図中特記なき配管配線は下記とする。			
<感知器>			
-----	EM-AE1.2-2C (E 19)	=====	EM-AE1.2-2C
-----	EM-AE1.2-4C (E 19)	=====	EM-AE1.2-4C
-----	EM-AE1.2-2C (E 19)		
-----	EM-AE1.2-4C (E 19)		

受信機機器仕様				
1. 仕様				
P 型 1 級受信機（シンプル P-1）				
自火報回線 1 0 回線（ヨビ 6 回線）				
壁掛型、窓式				
一斉試験により全回線火災試験、表示試験、蓄積時間測定が順次自動的に行なえること。				
液晶表示ガイダンス機能を有すること。				
履歴表示機能を有すること。（火災発報やトラブルなどの情報を最新 1 0 0 件まで保存）				
一人点検機能を有すること。（地区音響の鳴動回数による発報回線確認）				
予備回線は、終端抵抗不要の空き回線処理機能を有すること。				
2. 回線内訳				
	実装回線	予備回線	合 計	
自火報・諸警報兼用回線	4	6	1 0	
・自火報 4 回線				
3. 移信リスト				
機器名	用 途	信号内容	信号種別	点 数
既設受信機	外部通報用	火災代表	無電圧 α 接点	1



鹿沼市			工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）			
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所			図面名 火災報知設備 凡例・系統図	承認	作成者	図面番号
栃木県知事登録 A へー 2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町 611-4 1 級建築士 第 351618 石川大悟			縮尺 NO SCALE	作成日 2026 年 02 月 28 日		E-29

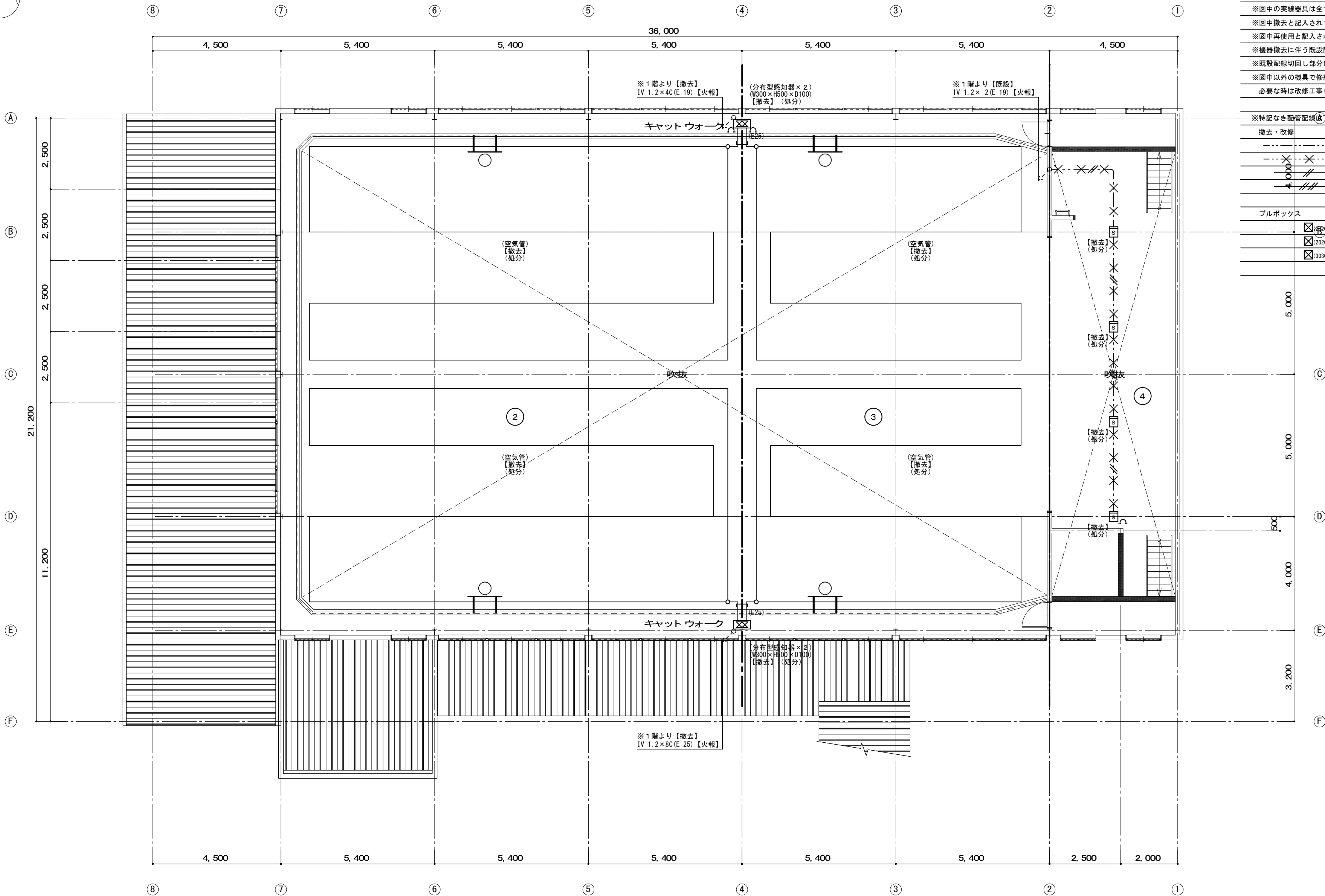
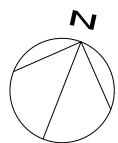
[改 修 前]



凡 例		
※図中の点線器具は全て既設とする。		
※図中の実線器具は全て撤去とする。		
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。		
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。		
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。		
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。		
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。		
※特記なき配管配線は下記による。		
撤去・改修		
--- 既設 配管・ケーブル		
--- 既設 配管・ケーブル (撤去)		
--- IV 1.2×2 (E 19)		
--- IV 1.2×4 (E 19)		
ブルボックス		
2015	SS 200×200×150	
202020	SS 200×200×200	
303020WP	SS 300×300×200 WP-SUS	

1階平面図 (改修前) 1:100

[改 修 前]

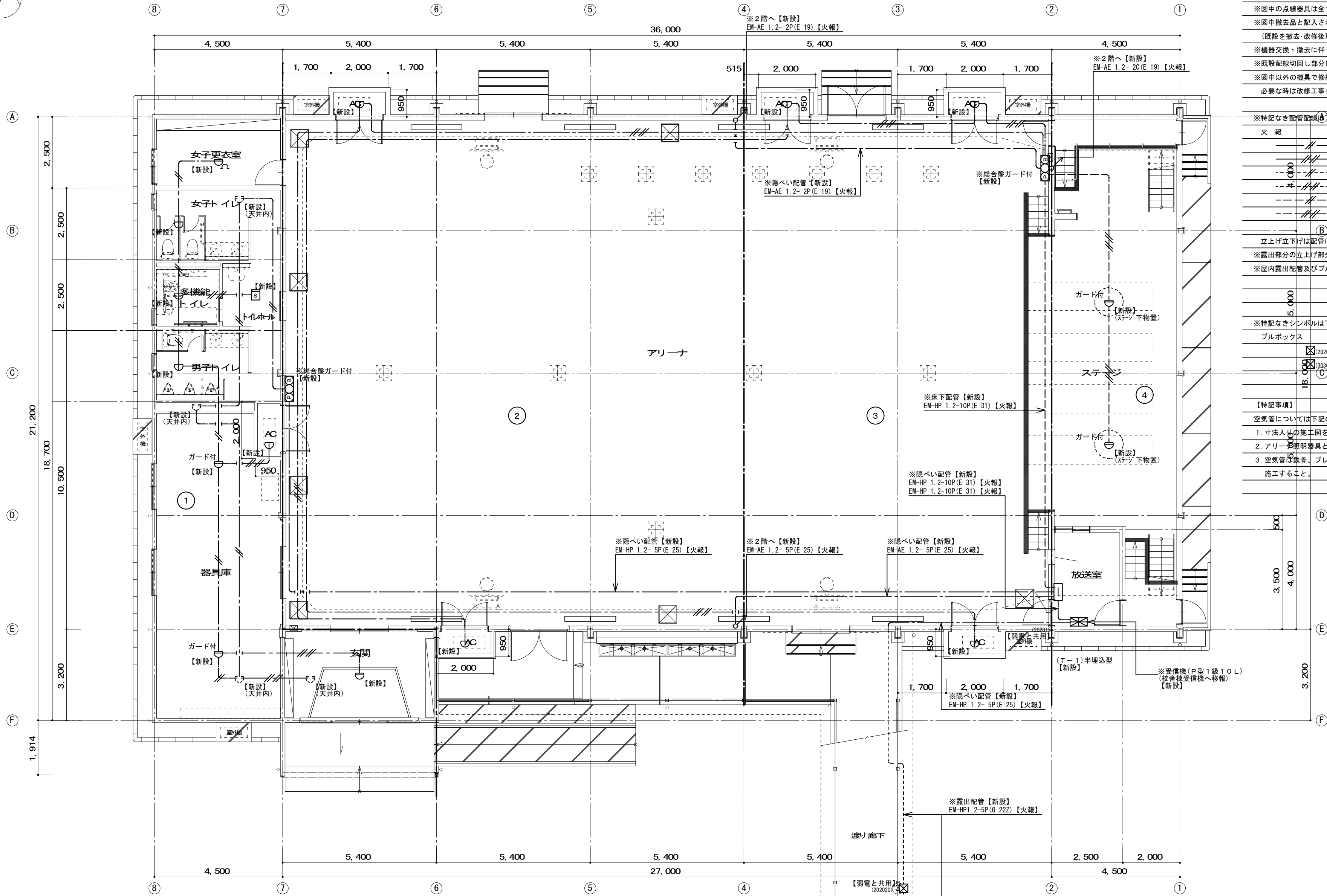
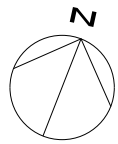


凡 例		
※図中の点線器具は全て既設とする。		
※図中の実線器具は全て撤去とする。		
※図中撤去と記入されている器具は全て撤去する。		
※図中再使用と記入されている器具は全て撤去後再使用する。		
※機器撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。		
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。		
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、必要な時は改修工事を行うこと。		
※特記なき配管配線は下記による。		
撤去・改修		
----	既設 配管・ケーブル	
----	既設 配管・ケーブル (撤去)	
----	IV1.2×2(E19)	
----	IV1.2×4(E19)	
ブルボックス		
☒	2015	SS 200×200×150
☒	202020	SS 200×200×200
☒	303020WP	SS 300×300×200 WP-SUS

2階平面図（改修前） 1:100

		工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）				
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所		図面名 火災報知設備 2 階 平面図[改修前]		承認	作成者	図面番号 E-31
栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大梧		縮尺 A2＝1：100				
		作成日 2026年02月28日				

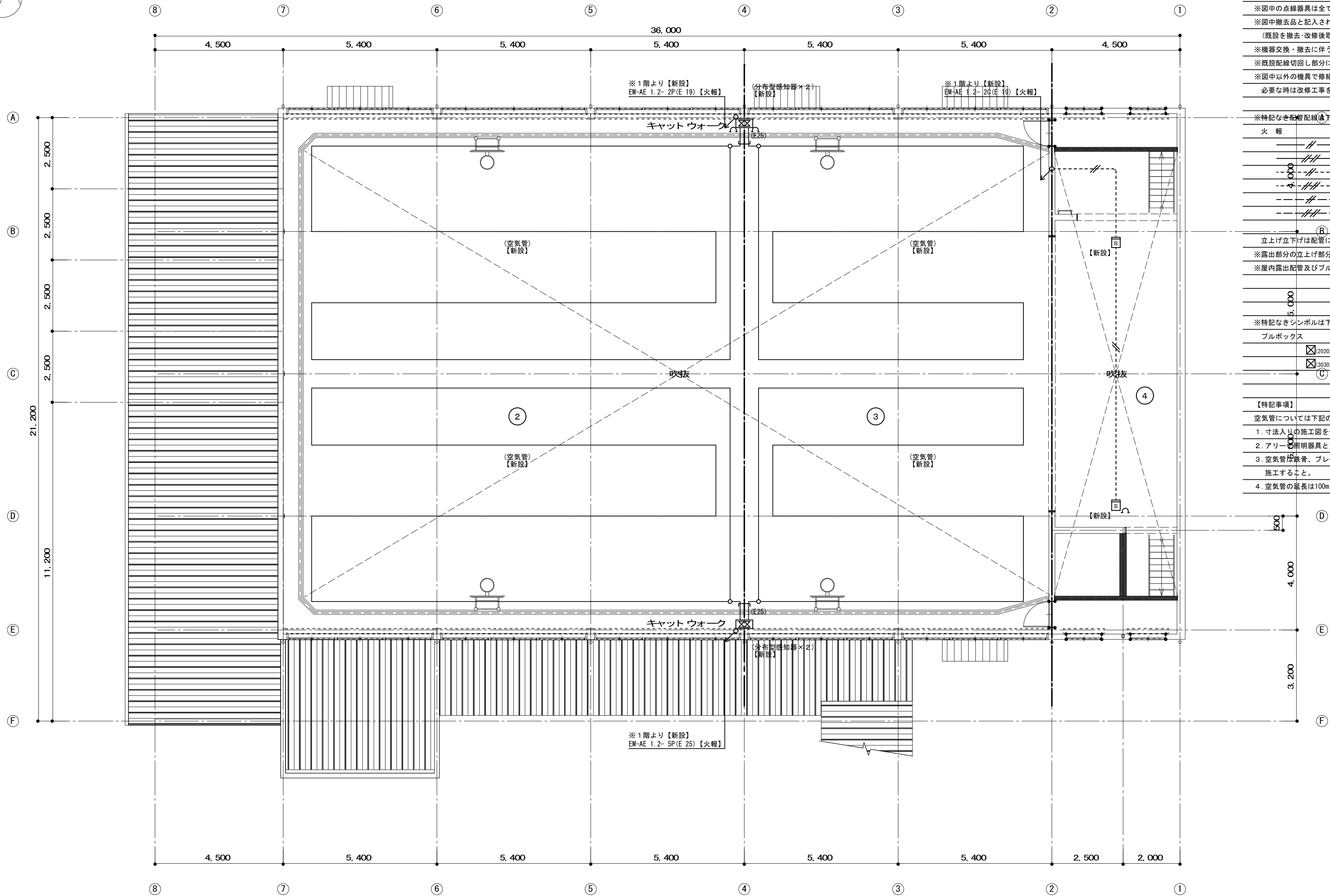
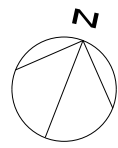
[改 修 後]



1階平面図（改修後） 1:100

凡 例			
※図中の実線器具は全て新設とする。			
※図中の点線器具は全て既設とする。			
※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。 (既設を撤去・改修後取付。)			
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しを行うこと。			
※既設配線切回し部分にはジョイントボックスを設けること。			
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、 必要な時は改修工事を行うこと。			
※特記なき配管配線は下記による。			
火 報	———	EM-AE 1.2-2C	(天井内)
	———	EM-AE 1.2-4C	(天井内)
	----	EM-AE 1.2-2C (E 19)	(露 出)
	----	EM-AE 1.2-4C (E 19)	(露 出)
	----	EM-AE 1.2-2C (E 19)	(床 下)
	----	EM-AE 1.2-4C (E 19)	(床 下)
立上げ立下げは配管にて保護する。			
※露出部分の立上げ部分は、鉄管にて保護する。			
※屋内露出配管及びプルボックスは塗装のこと			
※特記なきシンボルは下記による。			
プルボックス	□	SS 200×200×200	
	□	SS 300×300×200 WP-SUS	
【特記事項】			
空気管については下記の通りとする。			
1. 寸法入りの施工図を作成し、消防署と協議を行うこと。			
2. アリーナ照明器具と重ならないこと。			
3. 空気管は鉄骨、ブレース等に接触することのないように 施工すること。			

[改 修 後]



2階平面図 (改修後) 1:100

凡 例			
※図中の実線器具は全て新設とする。			
※図中の点線器具は全て既設とする。			
※図中撤去品と記入されている器具は全て撤去品再使用とする。			
(既設を撤去・改修後取付。)			
※機器交換・撤去に伴う既設配線切回しも行うこと。			
※既設配線切回し部分には'インパックス'を設けること。			
※図中以外の機具で修繕工事に伴い撤去・移設・改修が、			
必要な時は改修工事を行うこと。			
※特記なき配管配線は下記による。			
火 報			
———	EM-AE 1.2-2C	(天井内)	
———	EM-AE 1.2-4C	(天井内)	
———	EM-AE 1.2-2C (E 19)	(露 出)	
———	EM-AE 1.2-4C (E 19)	(露 出)	
———	EM-AE 1.2-2C (E 19)	(床 下)	
———	EM-AE 1.2-4C (E 19)	(床 下)	
※特記なき配管配線は下記による。			
立上げ立下げは配管にて保護する。			
※露出部分の立上げ部分は、鉄管にて保護する。			
※屋内露出配管及びブルボックスは塗装のこと			
※特記なきシンボルは下記による。			
ブルボックス			
☒(2020Z)	SS 200×200×200		
☒(3030ZWP)	SS 300×300×200 WP-SUS		
【特記事項】			
空気管については下記の通りとする。			
1. 寸法入りの施工図を作成し、消防署と協議を行うこと。			
2. アリーナ照明器具と重ならないこと。			
3. 空気管は鉄骨、ブレース等に接触することのないように			
施工すること。			
4. 空気管の延長は100mを超えないこと。			

		鹿沼市				
		工事名称 鹿沼市立みなみ小学校屋内運動場長寿命化改良工事（電気設備工事）				
一級建築士事務所 有限会社 モード設計事務所		図面名 火災報知設備 2 階 平面図[改修後]		承認	作成者	図面番号 E-33
栃木県知事登録 Aへー2137 〒322-0027 栃木県鹿沼市貝島町611-4 1級建築士 第351618 石川大悟		縮尺 A2＝1：100		作成日 2026年02月28日		

